

令和5年度第6回定例会

八王子市教育委員会議事録（公開）

日	時	令和5年7月19日（水）	午前9時30分
場	所	八王子市役所 事務棟8階	801会議室

第6回定例会議事日程

1 日 時 令和5年7月19日(水)午前9時30分

2 場 所 八王子市役所 事務棟8階 801会議室

3 協議事項

- ・令和6年度(2024年度)八王子市立小学校及び義務教育学校(前期課程)
使用教科用図書の採択について (教育指導課)

出席者

教 育 長	安 間 英 潮
教育長職務代理者	川 島 弘 嗣
委 員	柴 田 彩千子
委 員	伊 東 哲
委 員	保 坂 暁 子

教育委員会事務局出席者

学 校 教 育 部 長	今 川 邦 洋
学校教育部指導担当部長	西 山 豪 一
学校教育部学校施設整備担当部長	八 木 忠 史
教 育 総 務 課 長	松 土 和 広
地 域 教 育 推 進 課 長	高 橋 健 司
学 校 施 設 課 長	武 井 博 英
学 校 給 食 課 長	東 郷 信 一
学 務 課 長	中 野 みどり
教 育 指 導 課 長	大日向 由紀子
特別支援・情報教育担当課長	米 村 勇
教 職 員 課 長	櫻 田 俊 二
統 括 指 導 主 事	鴨 狩 淳 一

統括指導主事	北川大樹
統括指導主事	狩野貴紀
教育指導課指導主事	大野木 寛
教育指導課指導主事	上野仁弥
教育総務課課長補佐兼主査	長井優治
教育総務課主任	寺田美緒
教育総務課主事	国広実莉
教育総務課会計年度任用職員	羽山 あゆ美

令和6年度(2024年度)八王子市立小学校及び義務教育学校(前期課程)

使用教科用図書選定資料作成委員会出席者

教科用図書選定資料作成委員会委員長	仙北谷 仁 策
教科用図書選定資料作成委員会副委員長	高 田 浩
教科別調査部会「国語(書写)」部長	田 中 順 子
教科別調査部会「国語(書写)」副部長	福 岡 大 作
教科別調査部会「社会(地図)」部長	川 村 守
教科別調査部会「算数」部長	荒 谷 弘 喜
教科別調査部会「算数」副部長	小 池 慎一郎
教科別調査部会「理科」部長	佐 藤 英 樹
教科別調査部会「生活」副部長	荒 井 雄 一
教科別調査部会「音楽」部長	瀧 村 博 昭
教科別調査部会「音楽」委員	間 敦 子
教科別調査部会「図画工作」部長	伊 藤 慎 敬
教科別調査部会「図画工作」副部長	遠 田 毅
教科別調査部会「家庭」部長	前 田 奈緒美
教科別調査部会「家庭」副部長	川 合 孝 征
教科別調査部会「体育(保健)」部長	松 丸 涉
教科別調査部会「体育(保健)」副部長	松久保 雅 和
教科別調査部会「外国語(英語)」副部長	寺 本 英 雄

教科別調査部会「外国語（英語）」委員

酒 井 章

教科別調査部会「道德」部長

徳 丸 幸 夫

教科別調査部会「道德」副部長

佐 藤 浩

【午前9時30分開会】

安間教育長 大変お待たせをいたしました。本日の出席は5名でありますので、本日の委員会は有効に成立をいたしました。

これより、令和5年度第6回定例会を開会いたします。

本日は、大変大勢の方々にお越しをいただいております。八王子市教育委員会傍聴人規則では、第3条におきまして、傍聴人の定員は40名と定められているところですが、特に必要と認める時には、これを変更することができるとの但し書きがございます。これに基づきまして、皆様の御要望にできる限りお応えすべく、60席御用意をしております。皆様の御期待に沿えるよう、我々も真剣に審議を行う考えでございます。

それでは初めに、本日の議事録署名委員の指名をいたします。本日の議事録署名委員は、柴田彩千子委員を指名いたします。よろしく願いいたします。

本市では、地球温暖化対策、省資源対策の一環として節電等に取り組んでおります。また職員のクールビズを実施いたしておりますので、御理解いただきますよう、お願いいたします。

それでは、議事を進行いたします。

安間教育長 令和6年度（2024年度）八王子市立小学校及び義務教育学校（前期課程）使用教科用図書の採択について、を議題に供します。

本件について、教育指導課から説明願います。

狩野統括指導主事 それでは、令和6年度（2024年度）八王子市立小学校及び義務教育学校（前期課程）使用教科用図書採択について、協議をお願いいたします。

こちらは、令和6年度から4年間、八王子市立小学校及び義務教育学校（前期課程）で使用する教科用図書の採択となります。令和5年（2023年）3月23日決定の「令和6年度（2024年度）八王子市立小学校及び義務教育学校（前期課程）使用教科用図書採択要綱」に基づき、教科用図書選定資料作成委員会を設置し、その下に調査部会を設け、調査・研究を行ってまいりました。

今回、採択を行う教科及び種目は、国語と書写、社会と地図、算数と理科、生活科、音楽科、図画工作科、外国語の英語、家庭科、体育科の保健、特別教科の道徳、

以上 11 教科 13 種目でございます。教育委員の皆様の前に見本の教科書が置いてございますので、必要に応じて御活用いただければと思います。

それでは、よろしく願いいたします。

安間教育長 只今、説明は終わりました。

それでは、協議を始める前に協議方法について、でございますが、今、教育指導課から説明があったように、採択要綱によりますと、教科用図書選定資料作成委員会の報告書、これを参考にしながら行うということになっておりますので、まずは資料作成委員会の委員の方から報告がございます。その後、本日は各教育委員から御質疑、そしてこの場で特に共有すべきような御意見があればいただくと。そのような形で本日は協議を進めさせていただければと思います。

それを基に 2 週間ほど各委員の皆様方に御検討いただいて、今日行われた 11 教科 13 種目の全ての協議が行われますので、次回、8 月 2 日の教育委員会定例会において、各教育委員より採択すべき教科書についての意見、これを述べていただいて、各教育委員が推したい教科書の発行社の投票を行うと、そのような形で進めさせていただきたいと思います。

この進め方で御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

安間教育長 御異議ないものと認め、協議方法はそのようにしたいと思います。

それでは協議に入りますが、その前に最初の国語の方だけになってしまうのですが、明日の修了式がある中、大変お忙しい中で来ていただいて、本当にありがとうございます。我々も効率よく協議を進めていきたいと思います。次の教科以降の方々には同じお礼を述べられませんが、よろしくお伝えください。

我々としても現場で使われている先生方の声を聞く貴重な機会ですし、ましてやその教科の専門としていらして、研究をなさっている方々の御意見ですので、ぜひ遠慮なく、このようなものを現場は望んでいるのだ、という御意見を聞かせていただければと思いますので、よろしく願いいたします。

それでは国語について、まずは調査部会から御報告をお願いいたします。

田中教科別調査部会「国語(書写)」部長 それでは、小学校国語の調査研究について報告をいたします。

まず、内容に関してですが、学習指導要領に示された各学年の目標及び内容の押さえ方に対しては、3社とも配慮されています。特に教育出版と光村図書では、巻頭に1年間で身につけたい力を領域別に示してあります。児童の発達段階に対する配慮についても、3社とも見られます。

次に、構成上の工夫についてですが、主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、3社とも配慮されています。

東京書籍は、「学習の流れ」に学習の進め方が示され、単元の前後にございます「言葉の力」で身につけたい力を明確に説明しているので、主体的な学びにつながると考えます。

教育出版は、「見通しをもとう」に学習の進め方が具体的に示され、主体的に学習を進める配慮がなされています。

光村図書では、単元末の「見通しをもとう」で、「問い」や「目標」の設定の仕方、学習の進め方を具体的に示しており、これが主体的に学習を積み重ねられる構成になっています。

各領域の分量について、児童の発達段階を十分に配慮しているかということに関して、3社とも配慮が見られます。

特に東京書籍は、原稿用紙の使い方に関する単元に入る前の時間、ゼロ時に当たる学習内容も充実しており、発達段階に応じた各活動への配慮が見られます。

また、教育出版は、「話す・聞く」、「書く」という身につけた力を活かす活動が多く、言葉で説明させる教材も下学年から充実しています。

次に、使用上の便宜についてですが、教員にとって使いやすくするための配慮がなされているかという点については、3社とも配慮されています。

東京書籍では、巻頭に1年間の流れ、国語学習の進め方、国語のノートの作り方、デジタルノートの作り方、これは3年生以上になります。このようなことが明確に示されており、学習の基本的事項の確認がいつでも可能となります。

教育出版では、各単元末の「言葉」に押さえるべき語句がまとめて説明されており、指導の助けとなります。

光村図書は、学習の進め方が明確に示されており、下学年とのつながりについての記載もあるので、児童の実態に応じた指導が行いやすいと考えられます。

家庭学習を行う際の配慮は、3社とも見られます。

光村図書は、主教材の前に練習用教材があり、児童が自主学習を行う際にも、学習の見通しを持って学びを深めていくことが可能となっています。

地域性に対する配慮は、3社とも特には見られませんでした。

次にその他ですが、東京書籍は6学年とも上下巻の2分冊ですが、教育出版と光村図書は、高学年は1冊、低中学年は上下巻の2冊になっています。

報告は、以上でございます。

安間教育長　　只今、調査部会からの報告は終わりました。

それでは、国語についての御質疑をいただきたいと思いますが、まずは私、全教科共通で4つほど質問させていただきます。

市民展示をしていて、そこでの方々からいただいたアンケートについては、もう読ませていただいたのですが、一番肝心な子どもさんの場合は、どの会社がどうこうという話ではないと思いますけれども、国語については、どのような教科書が良いというお声を現場ではお聞きになられていますか。

田中教科別調査部会「国語(書写)」部長　　児童はどのような教科書が良いと言っているかという御質問をいただきました。子どもたちに聞きますと、「現代の話題に関して述べられた文章がもっと掲載されている教科書が良い。物語文、説明的文章ともに、面白い文章がもっと掲載されている教科書が良い。そういう文章をたくさん読みたい」という意見がございました。中には、「文豪の小説をもっと読んでみたい。授業で学びたい。そういう文章を読むことが、非常に自分としてはモチベーションが上がる」という児童もおりました。

また、「新出漢字の読み方や筆順がすぐ分かる教科書が良い。意味が分からない語句について、意味の説明が掲載されている教科書が良い」という意見もありました。

また、「もう少し薄い教科書が良い」という意見も挙がりました。

以上でございます。

安間教育長　　ありがとうございます。

同時に、なかなか御意見はおっしゃらないでしょうけれども、保護者の方々から、例えば授業参観をした時ですとか、日常の中でどのような教科書が良いというようなお声があれば御紹介ください。

田中教科別調査部会「国語(書写)」部長 保護者は、どのような教科書が良いと言っているかについてですが、「書く力が足りないとよく言われるので、書く練習を取り入れた教科書が良い。また、読解力が大切。ほかの教科を勉強する際にも問われるので、読解力を高められる教科書が良い。現代は小説を読む機会が減っているので、国語の授業では、読みごたえのある小説を読めるよう、読解に適した小説が掲載されている教科書が良い。そして、家族との愛情や絆を感じられる文章が掲載されている教科書が良い」との声がありました。「読みやすい字でかわいらしいイラストが多いと、教科書を開きたくなるのではないか」という意見もありました。また、「あまり重くないほうが良いのではないか」という意見もありました。

以上です。

安間教育長 重さが必ず出てくるというのも、よく分かるような気がします。

あと2つほどお伺いしたいのですけれども、これは検定の中身とは関係ないのですが、二次元コードが最近の本には全部入っていますよね。国語の場合は、どのような特徴があるのですか。または使い切れないほど多くあって、これは授業で扱い切れないと思われるものはあったのかどうか、そのような話も聞かせてください。

田中教科別調査部会「国語(書写)」部長 二次元コードにはどのような特徴があるかについてですが、国語の教科書では、教師が指導に活用することや、児童が授業前や学習中、教室や家庭で視聴することで役立てられるよう、朗読や作者の紹介、練習問題、ワークシートなどのコンテンツが用意されている点が特徴です。

利用の仕方としては、全児童に貸与されている学習用端末を活用し、授業の中で一斉に視聴したり、調べ学習の際の資料として児童が個々に検索をしたり、あるいは家庭学習の際に利用したりと必要に応じて多岐にわたる方法が考えられます。

二次元コードのコンテンツに授業で扱い切れないと思われるものがあったかということについてですが、二次元コードは信頼できる資料を安心して児童に提供することで、学習をさらに深めることのできる有効なツールですから、数が多過ぎて活用できずに終わってしまうのではないかという危惧よりも、むしろこれらの資料をきっかけに、さらに学びが広がるのではないかと期待しております。

以上です。

安間教育長 ありがとうございます。

最後にこれも付随する話ですが、私はユニバーサルデザインが気になっておりまして、何かそこで特徴のあるようなものとか、そういったものであるとか、もしくは実際にこのようなものが子どもたちにとってはよかったよ、という事例があればお聞かせください。

田中教科別調査部会「国語(書写)」部長 ユニバーサルデザインの特徴についてですが、児童にとって読みやすい表現であるかという点において、3社とも読みやすい表現となっています。

東京書籍と光村図書は、ユニバーサルデザインフォントが使われています。東京書籍は全ての児童の色覚特性に適応するようデザインをされていまして、教育出版と光村図書は、カラーユニバーサルデザインへの配慮がなされています。写真、印刷、挿絵、図形等、見やすく分かりやすく作られていると思います。

東京書籍と光村図書は、レイアウトがはっきり区切られていますし、教育出版は、配色や色彩のコントラストが明瞭で、どの教科書も大変見やすいと感じております。

以上です。

安間教育長 ありがとうございます。私のほうからは、これで以上です。

各委員の皆様方、せっかくの機会、教科の専門家が集まっていますから、御質問がありましたらお願いいたします。

伊東委員 御説明ありがとうございました。

私からは1点お伺いしたいのですが、学習指導要領では見通しを持たせることと、振り返りを計画的に位置づけるというような、総則の中に規定があるのですけれども、特に振り返りをさせるというような部分においては、家庭学習との関連ということだけではなく、その授業の中での振り返り、リフレクションのような、このようなことをする上では、何か教科書の編集に違いなどありましたでしょうか。

田中教科別調査部会「国語(書写)」部長 3社とも違いということは特には感じておりません。どの教科書を拝見しましても、言葉は違いますが、まとめよう、伝え合おう、振り返ろう、このようなコーナーが必ず単元の終わりには用意をされていまして、子どもたちが自分で、あるいは授業の中でここを確認しながら自分で考えながら主体的に進めていけるような、そういった配慮がなされていると考えました。

安間教育長 ほかにございましょうか。

川島委員 御説明ありがとうございます。

私、保護者の立場としては、やはり子どもにはどうしても使いやすい、使いやすいというのは、学習しやすいですとか、興味を持ちやすい教科書を使ってもらいたいのですが、そのような教科書と先生方が考える、先生方が教えやすいといいますが、使いやすい教科書というのに違いがあるのかということがいつも気になっているので教えていただきたいのが1点。あと、先ほど説明の中でも保護者の方からは、書く力ですとか、読む力、早い話が「バランスの良いものが良い」という話があったかと思うのですが、そのような意味ではバランスというと、どのような工夫が考えられるのかを教えていただけたらと思います。

田中教科別調査部会「国語(書写)」部長 今、2点御質問を頂戴しました。まず、子どもたちが使いやすいと感じる教科書と教師が感じる教科書との間に乖離があるか、という御質問を頂戴しましたが、私は基本的には乖離はないというように考えております。子どもたちが使いやすいもの、学べるというように考えるものは、教師にとってもやはり指導しやすいもの、子どもたちに提示しやすいものというように思っています。つまり、子どもたちが教えるのではなくて、教科書を使って子どもたちが自ら学んでいく、そのようなツールとして提示をするわけですから、そのような意味で考えれば、教師が提示をするものが子どもたちにとって受入れやすいものであるというのは、共通していると考えております。

それから2つ目にいただきました、バランスが良いというのはどういうことかという御質問を頂戴しましたが、教材の年間の学習指導の計画に沿った形で、特に何かに比重が置かれることがなく、学習指導要領に沿ってどの内容についても丁寧に教えること、またはそれを深めていくことも可能となるようなものが「バランスの良い」という教科書ではないかと考えております。

以上でございます。

安間教育長 ほかにございましょうか。

柴田委員 1点お伺いしたいのですが、主体的・対話的な学びを展開していく上で、国語は全教科の基礎となるものだと思っています。そこで教科書と今の御説明を伺いまして、どこの出版社の教科書も自己表現を適切にできるような何か工夫というものがなされていると思っているのですが、主体的・対話的な学びを展開していく

上では、やはり自己表現を適切にするだけではなくて、正しく他者の意見を「聞く」という、言葉の理解、内容の理解、心情の理解など、そのようなことが大切だと思いますので、この「聞く」ということに焦点を当てた場合、どの教科書がどのような特色があるのかということ、御専門の見地から教えていただければと思います。

田中教科別調査部会「国語（書写）」部長 「聞く」という観点から、教科書ごとの特徴を示すようにというようにお話を頂戴いたしました。

どの教科書も工夫をされているというようなことを冒頭に申しましたが、どの教科書でも、キャラクターが登場しまして、そのキャラクターが吹き出しを使って会話をしたり、あるいは高学年になりますと図示をする形で、その対話の様子が示されているようなところ。キャラクターの個性の違いはあるかと思いますが、そういった観点から申しますと、3社とも特に大きな違いはないと考えております。どの会社も対話ということをややはり大変重視して、丁寧にそして色々なシチュエーションを盛り込みながら作られていると捉えております。

以上です。

安間教育長 ほかにございましょうか。

保坂委員 この場で何うようなことかどうか、場違いな質問かもしれないのですが、全ての教科書の1年生に『おおきなかぶ』というのが出てきます。全てに共通しますが、作者があるものは作者の名前が別に記されていて、それが無いものは教科書の編集者、著者のオリジナルということだろうと思うのですが、『おおきなかぶ』は、2社は内田莉莎子さんという方の訳ということが明記されていて、1社だけは明記がないのですね。ですので、著者のオリジナル、編集者のオリジナルということかと思うのですが、文章を読んでもとほぼ同じなのですね。とてもオリジナルと思えないような似た文章になっていて、著作権的にどういうことになっているのかとかその辺が引っかかってしまって、その会社の教科書がその後も素直に入ることになってしまっているのですけれども、その辺はどのようにお考えでしょうか。

田中教科別調査部会「国語（書写）」部長 今の御質問、『おおきなかぶ』の訳者の氏名が2社はあるけれども1社がないというお話を頂戴いたしました。

編集の意図にも関わるのかと思いますので、保坂先生、少しお時間を頂戴して、また後日お答えさせていただきたく存じますが、よろしゅうございますでしょうか。

狩野統括指導主事 保坂委員の御質問なのですが、この教科書3社とも国の教科書の検定をとってございますので、こちらは問題ないかというように考えております。以上です。

安間教育長 いずれにせよ、どのような事情なのか調べて、後ほど情報提供ください。ほかにございましょうか。よろしゅうございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

安間教育長 それでは各委員の方々に、ここで特に我々のほうで共有しておきたいような御意見がありましたらお伺いしますが、いかがでしょうか。よろしゅうございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

安間教育長 それでは、調査研究を本当にありがとうございました。各教科の専門家であり、また使われている先生方の御意見ですから、大いに参考にさせていただきたいと思います。

安間教育長 それでは、次の種目に移らせていただきます。

書写について、調査部会から御報告をお願いいたします。

福岡教科別調査部会「国語（書写）」副部長 それでは、書写の調査研究について御報告をいたします。

まず内容についてです。東京書籍、教育出版、光村図書、3社いずれも各学年の狙いに即した内容となっており、学習指導要領で示されている我が国の言語文化に関する事項について、身につけられるものとなっています。

また、書写の学習を通して、日本古来から伝わる伝統や文化への関わりを深めようとしたり、国語科はもちろんのこと、他教科等での学習や日常生活においても役立つ力をつけさせようとしたりする教材が使われております。

東京書籍は、「書写のかぎ」によって学習を進める上でのポイントが分かりやすく示してあります。

教育出版は、水書や毛筆の学習がスタートするに当たり、第1学年と第3学年の表紙に二次元コードがあり、動画による導入が工夫されております。

光村図書は、第1学年と第3学年でそれぞれ硬筆と毛筆のスタートブックを掲載しています。

また3社とも、第6学年で小学校6年間での書写に関する学びを振り返ることができるようになっており、光村図書では書写ブックをつけることで、6年間の学びの振り返りを強く意識できるようにしています。

教育出版では、中学校で学習することを意識させるような形で、行書に触れています。光村図書でも、やはり中学校で行書を学習することについて触れております。

次に、構成上の工夫ですが、3社とも学習したことが他の文字を書く時や、他教科、生活で活かせるような構成が工夫されております。

東京書籍は、「生活に広げよう」「学びに生かそう」という活動で、学習したことを他教科や日常生活に活かせるようになっております。

教育出版は多様な活動事例があり、学習したことをやはり他教科や学校生活に活かせるようになっております。

また、東京書籍は「見つけよう」「確かめよう」「生かそう」「振り返ろう」という書写の学び方の流れが示されています。

教育出版では、つかむ、考える、確かめる、振り返る、生かす、広げるという書写の学び方の流れが示されています。

光村図書では、「考えよう」「確かめよう」「生かそう」という学習の流れを示す3つのキーワードが学習するページにも記載があり、児童が主体的に考えやすいようになっています。

1単位時間の分量については、いずれも無理のない分量だと思われれます。

最後に、使用上の便宜についてですが、東京書籍は、「書写のかぎ」があり、教員が指導する上でのポイントと、児童が学習を進める上でのポイントが分かりやすく示されております。

教育出版は、考えよう、ここが大切、生かそう、振り返ろうという流れが、児童が個人で学習することを進めやすくしていると思われれます。

光村図書も、やはり学習の流れが一目で分かり、児童が学習を進めやすくなっております。

また、教育出版については、1単位時間のめあてが視認しやすいと感じました。

報告は以上となります。

安間教育長 只今、調査部会の報告は終わりました。

それでは、書写についての御質疑いただきたいと思いますが、まずは私の方から。冒頭、先ほどと同じになりますが、書写の教科書というと、児童はどのような教科書が良いという声を、もしお聞きになっていたら聞かせてください。

福岡教科別調査部会「国語（書写）」副部長 まず、児童はどのような教科書が良いと言っているかについてですが、「学習する文字や語句の全体が描写されている中に、大切なポイントや書く時の注意が記載されていると、学習に取り組みやすいな。」という声がありました。また、「教科書をそのままお手本として使う場合は、実際の大きさとの違いに戸惑うこともある。」そんな児童もおりました。

それから、教科書に登場するキャラクターに対しての要望を口にする児童もおりましたが、逆にそれはあまり勉強の上では気にならないという児童もおりました。

以上です。

安間教育長 ありがとうございます。

それでは書写の本に関して、保護者はどのような御意見、感想などをお持ちか、もしつかんでいるものがあればお聞かせください。

福岡教科別調査部会「国語（書写）」副部長 保護者の方が、教科書に対してどのような感覚を持っていらっしゃるかについてですが、「記載してある内容の意図が分かりやすいほうが良い」という声が1つありました。例えば、漢字の一覧表が掲載されているのですが、漢字一覧表中に書き順を表す数字が示されているのですが、数字のある漢字、記載している漢字とそうでない漢字がある。あるいは途中から数字が始まっていたり、数字が飛び飛びになって示されていたりする。これはどのような基準によって記載されているのかが分かると、子どもと一緒に学習に取り組みやすいのではないかといった声がありました。

また、「特設ページとして設けられている内容については、別冊にしたり巻末にあったほうがすっきりする。」というような声も聞かれました。

以上です。

安間教育長 ありがとうございます。

二次元コードがたくさんあると書いてあるのですが、書写の二次元コードという

のはどのようなもので、もしくはたくさんあると授業では扱い切れないなんて心配はないのかどうか、それについてもお聞かせください。

福岡教科別調査部会「国語（書写）」副部長　　まず、二次元コードの特徴についてですが、書写の教科書に用意されている二次元コードからは、用具の準備、基本姿勢の解説、筆の運び方の運筆動画などのコンテンツにアクセスできる点が特徴です。これらのコンテンツの活用方法としては、授業でスクリーンに手本の動画を映して繰り返し再生することで、教師は個別の指導に回るといった活動が想定されます。

また、児童の活用方法としては、一人ひとりが必要なコンテンツを選んで視聴することで、授業でも家庭学習でも、学びを深めるような活用が想定されております。また、二次元コードのコンテンツを授業で扱い切れるかどうかというところですが、特に扱い切れないということはないと思います。授業で工夫して扱えば、全く問題がないのではないかと考えております。

以上です。

安間教育長　　ありがとうございます。

最後に、書写の場合のユニバーサルデザインというと、どのような特徴がおりますか。

福岡教科別調査部会「国語（書写）」副部長　　ユニバーサルデザインについての特徴ですが、3社とも大切なポイントを分かりやすくするための工夫がなされているかと思えます。いずれも、色覚等の多様性を考慮したカラーユニバーサルデザインや、文字を識別しやすいユニバーサルデザインフォントが用いられております。

以上です。

安間教育長　　ありがとうございます。

それでは、各委員の方々から何か御質疑ございますか。

川島委員　　御説明ありがとうございます。書写では、小学校1年生は初めて授業として文字を習ったり、初めて習字を習ったりと、初めてのことが多いかと思うのですね。そのようなことに当たって、どのような特徴のあるものが、使いやすい、学びやすいかということと、あと八王子でも外国にルーツを持つお子さんが増えてきていると思うのです。そのようなお子さんに対しては、どのような配慮をされた教科書が望ましいとお考えなのか、教えていただきたいと思えます。

福岡教科別調査部会「国語（書写）」副部長 文字の習い始めというところで、特に1年生は硬筆を学び始めるのですけれども、ここで特に今、注目されているかと思いますが、水書といって鉛筆はもちろん使って学習するのですが、水を筆先に含ませて、筆の使い方を学ぶという形で入ってきております。硬筆については、3年生以上で学ぶ毛筆についてももちろんあるのですけれども、そこへ向かう前の段階で、いろいろな鉛筆の運び方等について学ぶことがいずれも3社ともできるようになっております。

毛筆についてもやはり基本的には硬筆につなげるというのが基本の考え方になりますので、そういった筆の扱いをどのように硬筆に活かしていくかということも、教師としてしっかり学んで、研究していかななくてはいけない部分であると思います。

それから、外国にルーツのある児童についての対応なのですが、私のほうもまだ研究不足で、そこまで今この場でお答えすることはできないのですけれども、よろしいでしょうか。

仙北谷教科用図書選定資料作成委員会委員長 先ほど二次元コードの内容が、いろいろと視覚的にも訴えて、分かりやすい指導につながるというような話がありましたが、まさに外国籍、外国にルーツのある子どもであったり、あるいは一人ひとり違いがありますので、そういった目で見分ける、あるいは繰り返し練習できる。このような教科書が、先ほどの課題に対応できるものではないかと考えております。

以上でございます。

安間教育長 ありがとうございます。

ほかに委員の方から何か御質問ございますか。

柴田委員 1点お伺いしたいのですが、アンケートの中にもあった御意見だったので、すけれども、「国語の新出漢字のタイミングと書写で筆記する文字が整合性が取れていたほうが授業がしやすい」というような御意見があったのですが、それについては、実際いかがでしょうか。国語の教科書と揃えたほうが良いという意見がありましたが、それについて御意見を伺いたいと思います。

福岡教科別調査部会「国語（書写）」副部長 基本は、まずやはり国語の教科学習の中で、新出漢字を学んでということになると思います。筆順やポイントについて、熟語や文字を使った語句などを学ぶことになると思いますけれども、やはり書写に

ついても、教科書等で筆順や、あるいはその字を書く時のポイントについて学ぶことができるようになっておりますので、必ずしも一致していなければならないというようには、今まで指導してきた中ではなかったです。

以上です。

安間教育長　ほかにございましょうか。

よろしゅうございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

安間教育長　それでは、特に懸念すべき御意見があればお伺いしたいと思いをいかがでしょうか。

こちらもよろしゅうございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

安間教育長　それでは、書写についての御質疑は、終わりにさせていただきたいと思いをいます。各委員の皆様方、冒頭にも申し上げましたが、本当にお忙しい中ありがとうございました。専門的に教科を研究されている先生方ですから、ぜひ参考にさせていただきたいと思いをいます。ありがとうございました。

安間教育長　それでは、次の種目に移ります。社会について調査部会から御報告をお願いいたします。

川村教科別調査部会「社会（地図）」部長　それでは、小学校社会科の調査研究について、報告をいたします。

まず内容についてですが、学習指導要領の目標や内容については、3社とも十分に配慮されております。また、3社とも身につけたい力を踏まえて、社会科の学習の進め方を示しております。各单元において、子どもたちに問題解決の過程が明確に分かるようになっております。

重要語句については各社説明がつけられていますが、東京書籍と教育出版は、これらの語句をキーワードとして、学習のまとめができるようになっています。

児童の発達段階に応じた配慮としては、報告書の2の(2)に記載したとおりでございます。

報告書の3、ユニバーサルデザインに関する配慮にも関連しますが、日本文教出

版では、教科書本文に学習活動、学習内容、友達の発言がそれぞれ意識できるように、文章の背景色を変えているという特色があります。

続いて、構成上の工夫です。内容と重なりますが、主体的・対話的で深い学びを実現するために、3社とも問題解決的な学習を重視しております。そしてその過程を明確に示しています。

現行学習指導要領では、見方・考え方を働かせることを学習指導の柱の1つとしております。東京書籍と日本文教出版では、各時間の「問い」を踏まえて、見方・考え方として、子どもたちへの投げかけをする形態を取っております。教育出版では、児童の反応例として示されていました。

社会科には、学習したことを活かし、選択判断させる内容が示されておりますが、東京書籍では「生かす」という学習過程を設定しています。教育出版では「つなげる」という学習過程を設定しており、日本文教出版では「さらに考えたい問題」として、「深め合い」の活動が設定されています。

各領域の分量は記載したとおりで、各領域の分量等、3社とも配慮がなされております。

続いて、使用上の便宜につきましては、これも内容や構成上の工夫と重なりますが、3社とも問題解決的な学習過程が明示されています。原則見開きページで1時間の授業の展開が、その時間の「問い」とともに示されており、特に若い教員への支援となるような工夫がなされております。教育出版は、さらに見開きの中に、次の時間の見通しも記載されています。また、学習の進め方や教科書の使い方について、東京書籍と日本文教出版は巻頭に詳細な説明がなされており、教育出版はシンプルに示されております。

児童が家庭学習を行う際の配慮につきましては、二次元コードからのデジタルコンテンツの活用に、各社、力を入れていることがよく分かります。基本的に、社会科の教科書は情報量が大変多いため、授業ではこれらのデジタルコンテンツは、教員が資料を大型モニターなどで児童に一斉に提示するという使い方が今のところ多いようですけれども、家庭学習でも活用が期待されます。

地域性への配慮につきましては、東京について取り上げられている事例の数を示しておりますが、授業で主に学習する主事例としてそのまま使える可能性が高いの

は、5年生以上の内容です。

3、4年生の内容は地域の学習が中心となりますので、主に本市が発行しております「わたしたちのまち 八王子市」が使われております。5、6年生でそのまま使うことができると考えられる事例は、東京書籍2事例、教育出版3事例、日本文教出版3事例であります。

最後に、その他です。

大きな特色としては、東京書籍は5、6年生の教科書が二分冊となっております。教育出版と日本文教出版は1冊です。

教科書の大きさや重さを考えると、分冊は持ち運びの負担は小さくなると思われます。一方、授業で教科書を見直す必要がある時は、合版の利便性が高いです。

以上で、社会科部会の説明を終わらせていただきます。

安間教育長 只今、調査部会の報告が終わりました。

まず、冒頭ですが、社会科の教科書というと、児童はどのような教科書が良いというようなお声を聞きますか。

川村教科別調査部会「社会（地図）」部長 児童は、社会科の教科書は、主に写真、イラスト、グラフ、視覚的な資料に興味を持ちます。特に写真などにも熱心に、子どもたちは見る様子が見受けられます。内容そのものについても、それらの事象と自分の生活との関わりが明確に示されるようなものであれば、授業の中でもより豊かな反応を示します。魅力的なビジュアルであること、かつ、自分の生活とのつながりが見えるようなものを好んでいると言えます。

また、教科書の文字の大きさや文書の長さが、声に出して読みやすいもの、さらに言葉が容易であるもの、安心して学習に臨むことができる様子が、授業の中で見受けられます。

安間教育長 ありがとうございます。

保護者はいかがでしょう。社会科の教科書というと、どのような感想をお持ちなのか、お聞かせください。

川村教科別調査部会「社会（地図）」部長 学習に関心が高い保護者の方は、教科書に学習マニュアル的なもの、もしくは参考書的な機能を望んでいる様子が見受けられます。また、二次元コードにより、関連資料の閲覧や動画の視聴ができるなどの

多機能性についても関心があると思われます。

安間教育長 二次元コードについても大分御説明いただいたので分かったのですが、やはり社会科だとかなり威力を発揮するのではないかと思うのですが、同時に、他教科よりも多過ぎて扱い切れないとか、子どもたちに見ておいてね、だけで済ませてしまうようなものもあるような心配があるのですが、その辺はいかがですか。

川村教科別調査部会「社会（地図）」部長 社会科は資料が命でございますが、この二次元コードの資料、各社、大変力を入れてくださっています。

授業の導入のための動画、またはインタビューの動画、また、調べる対象を広げるための資料ページ、また、学習のまとめや思考ツールに関するもの、学習用端末で書き込みが可能なワークシート、学習方法の解説動画、クイズなど、利用できるようになっております。児童一人ひとりが使えることはもちろんですが、動画や拡大可能な図表などは、教員が大型モニターなどで一斉指導する際に活用することができるものと思われます。

安間教育長 使い切れないとか、そのようなことは大丈夫ですか。

川村教科別調査部会「社会（地図）」部長 そこは、教員の質といたしますか、資料をうまく使える先生かどうかというところにもかかってくると思うのですが、やはり情報量が多いと、その情報に振り回されてしまうというリスクはあるかと思えます。

安間教育長 分かりました。その辺は、教育研究を多くしてもらおうということも必要だということですね。

ユニバーサルデザインについて、前から聞いていたのですが、御説明を十分にいただきましたので、結構でございます。

それでは、各委員の方から、何か御質疑ございませんか。

伊東委員 御説明ありがとうございました。

社会科の授業の方法、原理は問題解決的な学習ということになっているのですが、各社の教科書を見ますと、単元の中はかなり「問い」が出ておりまして、これ各社というか、一部の教科書会社なのですけれども、「問い」があり過ぎて、子どもたちの「問い」を立てるとい活動に支障があるようなことはないのか、どうなのか。

「問い」があり過ぎるような気がするのですが、その辺について小学校の先生方としては、何か御意見とかありますでしょうか。

川村教科別調査部会「社会（地図）」部長 御質問ありがとうございます。

教科書のキャラクターが疑問を言ったりというものは、各社あるのですが、現場の教員としては、教科書に出てくる写真を見せて、子どもたちから言わせたい、その疑問を学習問題として問題解決学習を展開していきたい、というところでありますので、使い方によるかとは思いますが、先日、2、3年次研修を行った際に、若手の先生方に社会科の悩みを聞いたところ、やはり問題解決学習をどう展開していったら良いのかというところをすごく悩んでいました。社会科が苦手な先生や、また若手の先生にとっては、教科書にそのような問いであるとか、問題解決学習の手立てというものが入っていることは、ある意味、先生たちのナビゲートになるという安心感はあるかと思いますが、使い方によるかと思えます。

安間教育長 ほかにございましょうか。

川島委員 先ほどの御説明の中で、東京書籍は分冊されていて、他の2社は1冊だよと。その御説明の中で、分冊のデメリットは、見直す必要がある時にはやはり1冊のほうがというお話がありましたが、では実際、授業の中で見直すような機会というのは、頻度としてはどのくらいあるのかを教えてくださいたいと思います。

川村教科別調査部会「社会（地図）」部長 御質問ありがとうございます。

これも教員によるというのが正直なところですが、やはり社会科というのはつながりが大事になりますし、特に歴史単元では、前の時代のつながりというところもありますので、立ち戻れるというのはとても大きなところかと思っています。

ただ、保護者の方の御意見で、「ランドセルが重い」という声は非常にありまして、毎回学校評価に書かれるようなところでもありますので、その辺りは工夫して使うことで解消はできるかと思えますので、どちらにもメリット、デメリットがあるかと思われま。

川島委員 ありがとうございます。

只今の御説明ですと、例えば6年生だと歴史は歴史で、歴史の中の見直しはできますよと。政治と国際のほうに分かれている形なのですが、そうすると、歴史と政治なり国際とのつながりのところも見直すと、そのような意味合いですか。

川村教科別調査部会「社会（地図）」部長 ありがとうございます。

今を生きている子どもたちは、やはり今というところが原点になりますので、今

との比較というところで、公民と歴史というのはつながっておりまして、今の時代ではこうだけど、鎌倉時代ではこうで、このような違いがあるのだとか、合意形成の仕方についても、今の国会の勉強でこのような合意形成をされて、それが民主主義で、でも鎌倉時代はこのようにやっていたのだとか、その辺りの比べるということはあると思うのですが、それも先生のやり方によるかと思われま

安間教育長　ほかにございましょうか。

柴田委員　事例について伺いたいのですが、児童にとって身近な事例として東京都の事例が3社とも取り上げられているのですが、実際の授業では、それをどのくらい扱っているのか、教えていただきたいと思います。

川村教科別調査部会「社会（地図）」部長　御質問ありがとうございます。

自分たちが住んでいる八王子とのつながりというのがすごく大きいかと考えております。各社とも、色々な事例地を取り上げております。

例えば、今日、私の学校は、日光移動教室に行っているのですが、今日は埼玉県のさきたま古墳に寄るのですけれども、例えば、教育出版では、さきたま古墳のことについて2事例取り上げていたり、あと、日光のほうも東照宮、足尾銅山を取り上げていましたり、八王子の子どもたちが行く移動教室先の地域のことを取り上げていたり、また、社会科見学などで5年生が行く山梨、長野のほうであったり、あと静岡のほうであったりということも教育出版さんは取り上げていました。また、八王子の租税教室についても取り上げておりました。

日本文教出版さんも、日光の世界遺産のことであったり、八王子市と姉妹都市の小田原市の事例も取り上げておりました。

東京書籍も東京の事例を取り上げるなど、やはり八王子の子どもたちの地域とのつながりということは、各社見られました。

安間教育長　ほかにございましょうか。

伊東委員　一遍に質問しなくて申し訳ないのですが、各社に「見方・考え方」という記述がありまして、確かに「見方・考え方」というのは、学習内容と、それから実生活とを結びつける非常に重要な視点なのですけれども、この各社の「見方・考え方」の記述が、いわゆる国政研などから出している社会科としての「見方・考え方」とどのように関わっているのか、現場の先生方の「見方・考え方」の捉え方はいろ

いるあるうかと思いますが、教科書の編集の仕方によって、その辺の何か混乱とか
そのようなことはないのでしょうか。その辺が気になるのですけれども。

川村教科別調査部会「社会（地図）」部長 御質問ありがとうございます。

「見方・考え方」については、各社しっかり押さえていると思われま。例えば、
具体的に申し上げますと、お手元の教科書を見ていただきたいのですが、東京書籍
さん、5年生、80ページ。教育出版さん、5年生、72ページ。日本文教出版さ
ん、84ページ。並べていただけますでしょうか。5年生の食糧生産の柱である米
づくりのところを、今、同じ内容のところを広げていただいておりますが、ここで
「見方・考え方」というところで、視点はやはり各社とも同じかと思うのですけれ
ども、やはり社会科という教科で大事にしたいのは、人であると考えております。
各社、農家の方のインタビューを載せております。

例えば日本文教出版さんですと、イガラシさんという方のコメント、水という漢
字が5回出てきます。米づくりには水が大切であるということを押さえています。

教育出版さんでは、ミワさんの話ということで、土づくりが大切であるというこ
とを押さえています。

東京出版のところでは、最後のほうの行ですね。「米づくりは大変ですが、やりが
いのある仕事です。」ということで、仕事という言葉を入れて、キャリア教育的なと
ころでありましたり、「おいしいと言ってもらえる米を作り続けたい」ということで、
消費者を意識したというところで、やはり社会科の「見方・考え方」で意識してほ
しいというのは各社ともあるのですが、その視点と申しますか、捉えているところ
というのは、今見ていただいたように、微妙に違っているところかと思ひます。

すみません、説明が長くなりました。

安間教育長 他にございましょうか。

よろしゅうございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

安間教育長 それでは、次の種目に移ります。

安間教育長 地図について、調査部会からの報告をお願いいたします。

川村教科別調査部会「社会（地図）」部長 それでは、社会に続きまして、川村より

地図について、説明をさせていただきます。

まず、内容についてです。学習指導要領で求められている地図を活用した学習に対して、2社とも十分に対応をしています。

児童の発達段階に対しての配慮について、3年生向けのページや地図の使い方に関するページが2社とも設定されております。

東京書籍は8ページで、様々な情報を集積する形でコンパクトに、帝国書院は14ページで、大きめの図表と少なめの文章量で記載されております。

続いて、構成上の工夫ですが、地図を読むスキルを子どもたちが主体的に高めていくために、東京書籍では「マップでジャンプ」として70問、帝国書院では「地図マスターへの道」として100問が設定され、地図の各ページに配置されています。

各領域の分量につきましては、地図中の記載内容ですが、2社とも社会科のみならず、理科、音楽、家庭、外国語等に活用できる内容が盛り込まれていますが、情報過多にならないように配慮されています。帝国書院は、歴史学習での活用を念頭に入れたページも設置されています。

続いて、児童にとって読みやすい表現であるかですが、2社とも3年生以上の配当漢字には、ルビが振られております。文の改行位置も配慮されておりまして、読みやすくなっています。2社ともユニバーサルデザインフォントが使われています。

印刷、写真、挿絵、図形等の見やすさにつきましても、2社ともカラーユニバーサルデザインを採用しているほか、紙の光沢にも配慮しており、視認性を高める工夫をしております。

帝国書院は、土地利用について、記号と色の塗り分けのほか、色の境界域がはっきりするように、地文を入れております。

続いて、仕様上の便宜です。観点1から3で示した子どもたちが使いやすくなる工夫は、基本的に教員にとっても使いやすいものとなります。児童が家庭学習を行う際の配慮につきましても、2社とも他教科領域での活用ができるようになっていくこともありまして、家庭学習のみならず、児童それぞれの関心に応じた活用ができるものと期待されます。

地域性への配慮につきましては、2社とも東京都の地図ページが独立して設定さ

れています。地方図を含めて東京書籍は7ページ分、帝国書院は11ページ分、設定されています。また、東京都の伊豆・小笠原諸島につきまして、帝国書院の地図は、本土から切れ目のない地図を用いています。

最後に、その他です。社会科同様、デジタルコンテンツの活用は、2社とも力を入れております。授業における大型モニター等による児童への一斉提示のほか、画像による地図は拡大が容易であるため、児童による様々な場面での活用が考えられます。

以上で説明を終わります。

安間教育長 只今、説明が終わりました。

それでは、私のほうから、毎回同じ質問ですが、地図帳となると、児童はどのような地図帳が良いというお声を聞いたことがありますか。

川村教科別調査部会「社会(地図)」部長 図表が内容そのものである地図ですので、授業時間以外にも眺めている児童はたくさんいます。地図帳ゆえのビジュアルだけでも十分に関心を引くことができますが、実際に地図を読み取り、必要な情報をたくさん見つけていくと、より地図が好きになったと言われます。このことから、学習や自分にとって必要な情報がそこに盛り込まれていること、その情報を見つけやすくなっているものを好んでいると考えられます。

安間教育長 保護者の方はどうでしょうか。私、かつて、使い終わった小学校の地図帳を食卓などの近くに置いておいて、ニュースか何かを見ながら中学生の子どもと話す時に、それを引っ張り出して指し示して使っているのです、なんて声を聞いたのですが、いかがでしょうか。

川村教科別調査部会「社会(地図)」部長 オリンピックがあった時に、リビングに地図帳を置いて、出てくる外国の国を見た、なんて話は聞いたことがあります。

大人にとっても、地図帳というのは人気のあるツールです。基本的には、児童のニーズに重なっており、内容に関する関心は様々でありますけれども、地図ゆえに情報量が豊富であるものが良いという意見もあります。また、様々な統計や資料が使えるなど、多機能であってほしいということもよく聞きます。ただ、情報量と見やすさというのはトレードオフの関係にあるものですので、そこは留意する必要があると考えます。

安間教育長 ありがとうございます。

二次元コードについての話なのですが、先ほど社会科はすごく多いとありましたが、地図も下手したら物すごい量ができてしまいますよね。地図を二次元で見るだけではなくて立体的にも見られるし、その地域の映像なんかも見られるしということになると、数が多くあり過ぎて使い切れないなんてことも心配されるのかと。

もう1点だけお伺いしたいのですが、先ほどこの二次元コードを使って画面に映して拡大もできるというようなお話がありましたが、今、学校では、昔ありましたよね、大きな地図。あれを掛けて使うということはもうやらずに、それを使って行っていると理解してよろしいでしょうか。

川村教科別調査部会「社会（地図）」部長 掲示して授業をするというのは、私が子どもの頃、よくありましたが、今は学習用端末も一人ひとりありまして、子どもが自分の端末から見るということをも容易にできるようになりましたし、先生方のICT環境もすごく充実してきていますので、二次元コード等の活用は進んでいるかと思えます。

ただ、情報が多いというのは、対応できるニーズの幅が広がるという利点にもなるかと思えますし、地図帳は子どもが一番長く使う教科書とも言われますので、その辺りの幅の広さというのは大事かと思えます。

安間教育長 ありがとうございます。

仙北谷教科用図書選定資料作成委員会委員長 併せて、二次元コードによる、その時点での最新のデータというところになりますので、世界各地で国の名前が変わったり、いろいろな部分がありますよね。そのような最新の情報を子どもたちに提示できるというメリットが、やはり二次元コード等にはあるのだろうと考えております。

以上でございます。

安間教育長 なるほど、すごく理解できます。

ただ、先ほどの使い方の話で1点。地図帳を使った指導は、とても大変な印象が、私、参観するとあるのですよ。例えば、子どもたちの手元に地図帳があって、その右上の10センチ先を見てごらんと行った時、子どもたちが左右を当然逆に認識している子もいて、正確に指し示せないことがある。だから、大きな地図を使って指さしているのだと私は理解していたのですが、それが今度端末になると同じこと

が起こってしまって、その上とか、そのような言葉で説明しなくてはならないですね。その辺の理解度が、とても子どもにとってばらつきあって、指導が大変ではないかと思うのですが、その辺はいかがですか。

川村教科別調査部会「社会（地図）」部長 子どもと同じ画面を映して説明等をする
こともできますので、以前よりは使いやすいのではないかとと思われます。

安間教育長 逆に同じ画面を映して、そこを指させば良いのだということですね。なるほど、分かりました。

ユニバーサルデザインについては、お話しいただきましたので結構でございます。
それでは、各委員の方々から御質疑ございませんか。

伊東委員 御説明ありがとうございます。

地図帳を最初に使う学年は、小学校3年生からですよ。これは小学校6年の歴史でも使えるのではないかと思うのですが、そのような社会科全体、あるいは社会科以外の教科で使うというようなことも含めて考えた時に、どちらが良いのかということになると、どちらが良いとはなかなか言えないかもしれませんが、地図帳の中に、例えば、歴史的な事象の名称がたくさん入っているような地図帳というのは、先生方にとっては非常に重要で有用であるという感じがするのですけれども、その辺はいかがでしょうか。

川村教科別調査部会「社会（地図）」部長 御質問ありがとうございます。

歴史と絡めたページが、東京書籍ですと77ページ、帝国書院ですと109ページのところに取り上げられております。また、地図の中に、歴史的な文化遺産等の記述などが、イラストで出ていたり、文字で出ていたり、6年生の歴史学習と絡めて学ぶこともとてもしやすいのではないかとと思われます。

また、他教科との関わりで、例えば、ヨーロッパのところでは、ベートーベンのイラストが入っております。音楽などでも使えたりすると思われれます。

以上です。

安間教育長 ほかにございましょうか。

柴田委員 1点教えていただきたいのですが、この地図帳は、小学校3年生から6年生まで使い続けるということなのですが、3年生と6年生が同じものを使うということで、例えば漢字ですが、読めないものに全て振り仮名があったほうが、やはり

分かりやすいのかどうか御意見いただければと思います。

川村教科別調査部会「社会（地図）」部長 多様なニーズに応じることができるという視点で考えれば、ルビが振ってあったりですとか、あと、ページによっては情報量を少なくして見やすくしているページも見受けられましたので、3年生が見やすいページ、あと、6年生が見やすい、6年生の期待にも添えるような情報量が入ったページという辺りは、両者とも工夫して作られていると感じております。

安間教育長 ほかにございましょうか。

よろしゅうございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

安間教育長 特に共有すべき御意見はございますか。

よろしゅうございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

安間教育長 それでは、地図についての協議を終わりにさせていただきたいと思えます。お忙しい中、ありがとうございました。

それでは、次の種目の質疑に移りたいと思います。

安間教育長 算数について、まず、調査部会から御報告をお願いいたします。

荒谷教科別調査部会「算数」部長 それでは、小学校算数科の調査・研究について、報告いたします。

算数科の教科用図書は、東京書籍、大日本図書、学校図書、教育出版、啓林館、日本文教出版の6社が発行しております。これらの教科用図書について調査・研究した内容を報告いたします。

初めに、内容についてです。学習指導要領に示された各学年の目標及び内容の押さえ方に対する配慮ですが、6社いずれも配慮されていました。

目次のページにおいて、単元に関連する前後の学習が分かるよう明記されており、内容の系統が子どもにも分かるようになっています。

児童の発達段階に対する配慮も、6社それぞれ配慮されていました。

東京書籍は、1年生の最初に2単元が教科用図書の中に直接書き込めるノートの機能も併せ持った形になっています。

大日本図書は、高学年において中学校での学習例を紹介するページを設定しています。

学校図書は、6年生のまとめを分冊で編集しています。

教育出版は、学び方のページ、道具の使い方などのページを作り、自ら学ぶことを考えた編集をしています。

啓林館は、巻末に数学的活動で使える付録が全ての学年についています。

日本文教出版は、2年生以上の巻末に学び方ガイドがついています。

次に、構成上の工夫についてです。主体的・対話的で深い学びの実現に向けた配慮ですが、6社いずれも配慮されていました。どの社も巻頭に、ノートの書き方や話し合いの仕方など、考えを深める算数の学習の進め方について記載されています。

東京書籍はノートの作り方だけでなく、活かし方が掲載されており、ノートを活用して学びを深める方法を確認することができるよう配慮されています。

大日本図書は、算数における話し方、聞き方を示すことで、集団で学びを深められるようにしようとする配慮が見られます。

学校図書は、単元の導入ページをコミック形式にしており、問題場面を捉えやすくするとともに、問題解決への意欲の喚起を意識した編集になっています。

教育出版は、各ページに載せられている吹き出しに、対話的な学習を促す発問が多く示されており、話し合いの視点を理解できるよう配慮されています。

啓林館は、2年生以上の巻頭に算数の学習の進め方について記載しており、問題解決的な学習を行うために、児童、教師が意識すべきことについて触れた編集になっています。

日本文教出版は、巻末にテープ図や数直線図を用いた問題解決の流れが記載されており、図を使って考えようとする態度の育成を意識した編集になっています。

また、各領域の分量についての児童の発達段階への配慮も、6社それぞれ配慮されていました。

次に、仕様上の便宜についてです。これも6社それぞれ配慮が見られました。教員にとっての使いやすさへの配慮という点で、東京書籍は、その時間に用いる数学的な見方・考え方が可視化されていたり、目当てやまとめの明示が徹底されています。大日本図書は、授業のまとめを2種類設け、指導すべき内容と児童に気づかせ

たい内容が区別できるようになっています。

学校図書は、算数で大切な見方・考え方を、それぞれ考え方モンスターとしてキャラクター化し、その見方・考え方を使う場面で登場させています。

教育出版は、巻末に既習の見方・考え方、知識を一覧で掲載しており、参照しながら学ぶことができるようになっています。

啓林館は、全ての主問題に目当てとまとめ、必要な数学的な見方・考え方が明示されており、学習の流れやポイントが明確になるよう編集されています。

日本文教出版は、学習の進め方や教科書の使い方が描かれており、学習の流れが分かりやすくなるよう編集されています。

児童が家庭学習を行う際の配慮については、各社巻末に補充問題や発展問題、二次元コードを活用したデジタルコンテンツの充実を図り、家庭学習に活かせるよう編集しています。

地域性への配慮については、東京書籍では、東京ドームや神宮球場の広さを紹介していたり、大日本図書では、東京国立博物館の地図を用いたりしているということが見られました。

最後に、その他についてです。

東京書籍は、文字を使って式を表す場面が多く、中学校数学へのつながりが意識されています。また、巻頭に著名人による「私と算数」というコラムがあり、児童の興味を喚起しようとしています。

大日本図書は、6年生の端末に数学の世界として15ページ程度、中学校数学の概要を載せています。また、二次元コードを活用しての動画を多く用意しており、児童の個別学習への配慮が見られます。

学校図書は、SDGsを意識した読み物が2年生以上の巻末に載せられており、算数を生活に活かすことができるよう配慮されています。

教育出版は、「発展」という項目を設け、その中で中学校1年の数学の内容について触れており、中学校数学へのつながりが意識されています。

啓林館は、二次元コードが多くの場面で掲載されており、その中で図の書き方や筆算の仕方などの技能を補うための動画を用意し、児童の個別学習への配慮が見られます。

日本文教出版は、二次元コードが多くの場面で掲載されており、動画解説を見ることで、理解が難しい児童のサポートができるよう編集されています。

以上で算数科の教科用図書についての報告を終わります。

安間教育長 只今、調査部会からの報告が終わりました。

それでは、私から、全教科で聞いているのですが、子どもたちは算数の教科書と
いったら、どのようなものに人気がありますというか、気に入るのでしょうか。

荒谷教科別調査部会「算数」部長 児童はどのような教科書が良いと言っているかについてですが、まず内容が分かりやすいこと、そのために問題ごとに絵を工夫して入れてあるのが良いという意見がありました。また、各授業時間の目当てとまとめがしっかり記載されていると、授業に取り組みやすいという意見もありました。

さらに、扱いやすさという点では、教科書を一旦閉じた後、もう一度開く時に、しおりがあると目的のページを見つけやすいという意見がありました。

以上です。

安間教育長 ありがとうございます。

保護者の方はどうですか。問題がいっぱいあると良いとか。

荒谷教科別調査部会「算数」部長 現在の6年生の教科書は、年間1冊で分厚く、他の教科書や資料集などとともにランドセルに入れて背負うととても重たくなるので、上下分冊にしたり、適用問題や補充・発展問題などを1人1台の学習用端末で取り組めるようにして、1冊の教科書が薄くなると良いという意見がありました。

また、学習内容に関連した問題が、理解や習熟に時間のかかる児童にとってはとても難しい傾向が見られるので、さらに習熟の程度に応じた難易度の問題が多いとありがたいという意見がありました。

安間教育長 ありがとうございます。

もう1点。二次元コードについて、先ほどもお話があったのですが、私、小学校の時の算数で一番乗り越えなければいけない壁というのは、そこにあると思うのですよ。人間というのは、大人も含めてですけれども、手に触って分かるということが全ての根本じゃないですか。だけど、算数というのは、そもそも抽象ですよ。中学1年生ぐらいになっても、 $2分の1 + 3分の1$ というのは1より小さいのだという感覚がつかめない子が半数近くいると、私は何かの調査で見たのだけれども、

そのような意味で言うと、この二次元コードというのは、ユニバーサルデザインとしても物すごく大事なのではないかと思うのです。

幾つかの教科書を見せていただきましたが、円錐の体積を調べる時に、同じ底面積の円柱の体積、ちょうど3分の1のところ線が引いてあって、3分の1になりますよと。これ教室で、机の上でやるのならとても効果があると思う。だけど、やはり教科用図書だと、絵で表現するしかないではないですか。そのような時に、この二次元コードというのがとても役に立つと思うのですが、いかがですか。

専門家の目で見ると、このような二次元コードがあって、これは物すごく算数の概念を日常と接地する、記号接地問題とか何とか、難しい話で聞いたことがあるのだけれども、役に立ったなんて、そんな良い事例があったら、紹介してください。

荒谷教科別調査部会「算数」部長 おっしゃるとおり、教科書の紙面だけでは伝えることが難しい内容というのがあります。これまでは教師が黒板に書き写したり、口頭で説明したり、そのようなことをしてきたわけですが、それを補うコンテンツとして、画面上で動きが見える。特に、図形領域の学習においては有効であり、解説の中にもアニメーション、そして言葉による解説が二次元コードを活用することで見ることができ、子どもたちが見て理解をすることにつながると考えます。

例えば、第5学年の円の面積を求める時に、例えば円を切っていくと平行四辺形のような形になったり、もっと行くと長方形のような形に変形することを通して、ではここの長さとかこの長さが分かれば面積を出せるのだというような理解につながるというのが、1つの事例として挙げられるかと思えます。

安間教育長 とすると、そのような抽象化をする場面というのは、二次元コードというのがあればあるほど良いと、単純に私みたいなのが思ってしまったって構わないですか。

荒谷教科別調査部会「算数」部長 有効であると考えます。

安間教育長 分かりました。私はそれこそがユニバーサルデザインだろうと思っています。

ほかに、各委員の方からの御質疑をいただきたいと思えます。いかがでしょうか。

川島委員 ありがとうございます。

算数というのは、苦手意識を1度持ってしまうと、なかなか後々まで影響が大き

い教科だと思っているのですね。そのような意味では、低学年のうちから、まず嫌にならないといえますか、興味を持ち続けられるような工夫をされているような教科書が良いかと思うのですが、例えばどのような工夫があったら良いのかというのを教えていただければ。例えばですが、実生活に直結しているですとか、そのような事例が多くあるようなものはどれかということなのですが。

荒谷教科別調査部会「算数」部長 子どもたちの苦手意識を小さい頃から生まないよ
うにという御指摘かと思いましたが、発達段階をしっかりと意識した編集、内容にな
っているかどうかということが重要であると考えます。

先ほども申し上げたのですが、例えば、1年生の入門期において、教科書とノー
トが別々で、白い大きな方眼の中に、まだ字も習い立ての1年生が書いてくという
のは少し難しいところがあり、例えば、最初の2単元ぐらいは教科書の中に直接必
要な数字だけを書き込んだりとか、そのような配慮が見られているのは、子どもた
ちの抵抗を減らすために非常に有効な方法かと考えております。

また、生活につながるというところにおいては、先ほどもSDGsの関連を申し
上げましたが、極力どの社もですが、生活場面にできるだけ即した問題場面を用意
しているという配慮が見られると感じております。

以上です。

仙北谷教科用図書選定資料作成委員会委員長 1つ補足をさせていただきます。

低学年の算数に限らない学習において、学校の勉強とともに家庭での学習という
のもとても重要なウエイトを占めているのではないかと考えています。

ある保護者に尋ねたところ、算数の中でさくらんぼ計算というのがございまして、
要するに、足し算をする時にうまく数字を、例えば7だったら2と5に分けて、そ
の2のほうと前にある8を足して10を作ってという足し算の仕方を、保護者が子
どもに教えるのに、保護者にとっても分かりやすい、教える時に分かりやすいとい
うのが、ありがたいという声もございました。したがって、今、部会長の話ととも
に、やはり大人も見て分かりやすい、これだったら教えやすいと保護者のレベルで
も考えられるような教科書というのがよろしいかと考えているところでございます。

以上でございます。

安間教育長 なるほどね。

ほかにございましょうか。

伊東委員 御説明ありがとうございます。

算数の場合は、やはり子どもが1単位時間ごとに今日の学びをしっかりと振り返りをして、できたこと、あるいはできなかったこと、分かったこと、分からないこと、このような振り返りをして、自分でメタ認知を働かせながら、次の学びにどうつなげていくかというようなことを習慣化させることは、非常に重要かと思うのですね。そのような意味では、このノートの作り方とか、あるいは振り返りの視点とか、そういったものが重要かと思っているのですが、何かそのようなことで、子どもたちの学びを支援できるような教科書はありましたか。

荒谷教科別調査部会「算数」部長 直接的に学習内容のページの中に記載されていなくとも、例えば巻末ですとか、関連するものを載せていて、何ページに行くと、そのところにたどり着けますというような案内は、どの社も丁寧に載せられていると感じました。

以上です。

安間教育長 よろしいですか。

ほかに、各委員の方々、御質疑ございませんか。

よろしゅうございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

安間教育長 それでは、算数に関する質疑をこれで終了させていただきます。

次の種目に移らせていただきます。

安間教育長 理科について、まず、調査部会から御報告をお願いいたします。

佐藤教科別調査部会「理科」部長 それでは、理科の調査・研究について、御報告をいたします。

まず、発行社名ですが、資料左から順に東京書籍、大日本図書、学校図書、教育出版、信州教育出版社、啓林館となっております。信州教育出版社は見本本の提示がございませんでしたので、調査・研究は行っていません。

調査の観点である内容につきましては、どの発行社も、学習指導要領に示された内容について配慮を十分にしていると考えます。

発達段階に応じた配慮も同様であります。東京書籍、大日本図書では、科学的思考、すなわち見方・考え方を前面に出して、課題解決学習ができるように工夫されていると考えます。

学校図書、教育出版、啓林館では、キャラクターやイラスト、漫画を使用して、興味・関心を引き出そうとしていると考えます。

構成上の工夫につきましては、各発行社ともに発達段階に応じた配慮をしており、あまり差異はないと考えます。

使用上の便宜につきましては、SDGsを明確に前面に出して関連づけているのが、大日本図書、学校図書、教育出版です。各章ごとにSDGsに関連づけをするようになっています。ほかの東京書籍、啓林館も記載はされています。

地域性につきましては、特筆すべき点は、大日本図書がカイコの学習で八王子市鍾水にある絹の道資料館を取り上げており、八王子市の養蚕業や横浜との絹の道のつながりなど、子どもたちが親しみを持って学習に取り組めると考えます。

次に、中学校理科教育の視点から見た調査内容を報告します。

どの発行社においても、思考力、判断力、表現力の育成と、実験・観察の手法や調べ方について、中学校への接続を踏まえてよく練られていると考えます。

各発行社別の特徴は次のようになります。

東京書籍は、実験・観察のレポートノートの書き方を丁寧に記載しています。算数とのつながり、実験器具や試薬の扱い方、1年間のまとめが記載されています。別途、丁寧な教員向け解説資料（二次元コード付）があります。

大日本図書は、SDGsについてかなりのページを使い、丁寧な記載があり、環境問題について分かりやすくなっています。他教科、算数とのつながり、実験・観察のまとめ、ICTの利用、理科室の決まり、実験道具の扱い方等を巻末にまとめており、最後には中学校で学ぶ内容の紹介が記載されていて、中学校への接続がよく考えられていると考えます。別途、丁寧な教員向け解説資料（二次元コード付）があります。

学校図書は、考えよう、調べようのページがあり、そこに器具の扱い方も含めた記載があります。ゲーム感覚を取り入れて進むような工夫がされています。また、実験結果を直接書き込めるようになっています。苦手意識を持つ児童へ配慮されて

いると考えます。別途、教員向け解説資料（二次元コード付）があります。

教育出版は、各章の最初の章目次に、中学校のどの単元名につながるかが分かる記載があります。発達段階に応じて大切にしたい言葉を取り上げ、学年が上がるにつれてイラストを減らして文章説明を増やす工夫がされ、学びの方向性がつかみ取りやすくなっていると考えます。

啓林館は、SDGsについての記載、書く・伝える等のページ、算数利用の記載があります。対話の場面を設けて思考の手助けをするよう、工夫が見られます。単元末に、「くらしとリンク」という日常の事柄につなげて学習を深めさせる工夫がされています。別途、教員向け解説資料があります。

以上で、理科調査部会の報告を終わります。

安間教育長 只今、調査部会からの報告が終わりました。

それでは、御質疑に入りたいと思いますが、その前に、まず全部に聞いていますが、子どもたちは、理科の教科書はどのようなものがお好きですか。このようなものが分かりやすいなど、そのような声があれば紹介してください。

佐藤教科別調査部会「理科」部長 只今の、児童はどのような教科書が良いと言っているかについてですが、学校ではなかなかできないような実験・観察についての写真、見やすい資料が載せられているものが良いという意見がございました。

安間教育長 なるほど。保護者の方はどのような感想ですか。

佐藤教科別調査部会「理科」部長 保護者がどのような教科書が良いと言っているかにつきましてですが、実際に聞き取りを行ったところ、理科に限らず、八王子市ではChromebookが導入されているということから、デジタル教科書にして子どもの荷物を減らしてほしいという意見が大半でございました。

安間教育長 なるほど、分かりました。

二次元コードについてですが、理科は、どのような特徴が全体的にございますか。

佐藤教科別調査部会「理科」部長 二次元コードにはどのような特徴があるかということですが、理科では特に実験・観察についての情報、資料、こちらはどの発行社も力を入れていて、随時改訂や追加をされているようです。教科用図書本体に載せられているものだけではなく、補充資料、発行社のホームページなどからも見られるよう、工夫改善が頻繁に行われています。これらは、前の学年までの学習内容の

復習、実験の解説動画、ワークシート、図鑑などが用意されている点が特徴です。

特に、動画コンテンツについては、教師が授業で見せて活用することや、児童が家庭で視聴して理解を深めることが期待されます。

また、二次元コードのコンテンツで、授業で扱い切れないと思われるものがあるかという質問がございます。ですが、量的には問題ない。むしろ、これを授業者が活用して有効に使っていくのには適切であると考えています。

安間教育長 実験を見せるというのは、確かにすごく良いことで、とてもできないようなものを見せるというのは必要かと思う一方で、動画で見せてしまっているのですね、実験というのは。やはり実際にやらなければならない、やったほうが、私は実感として身につくと思うのですが、その辺のあんばいというのは、どのように現場では考えて行っているのですか。

佐藤教科別調査部会「理科」部長 そのあんばいについてですが、まず、これは扱う単元や実験・観察の内容によるかと思われます。

まず、どうしても学校ではできないような実験がございます。例えば、具体的な例を挙げますと、宇宙の単元で、太陽、月、地球、もしこれを今までのようなやり方で行いますと、模型などであまり実態にそぐわないような距離感などで、できるとは言い難いものが、実際にこのようなコンテンツを使うと、その距離感やQRコードと言われるものを二次元コードとして使えば、子どもがすぐに検索をして使えるようになるというようなことから、このようなものが有効だと。

一方で、授業で必ず扱うような実験や観察、このようなものは、実験の準備等でQRコード、いわゆる二次元コードを使ってということは考えられますが、その辺は各発行社も意外とよく考えられていて、それがそのままストレートに載っているというものはないように思います。

安間教育長 よく分かりました。

もう1つ、最後に、理科の教科用図書の場合には、ユニバーサルデザインという、特徴が特に理科の場合はこうだというのがあるのですか。普通のフォントの問題だけではなくて、何かそのような特徴的なものがあれば御紹介ください。

佐藤教科別調査部会「理科」部長 ユニバーサルデザインにつきましてですが、先ほど述べられていたフォント、このようなものや、紙面の構成、このようなものは各

社工夫されていると思います。

ただし、ここで差異がございまして、それはこの教科用図書の本の大きさになります。理科では、東京書籍、大日本図書は、児童が使用している Chrome book と同じ大きさ、現在では A 4 サイズとなっていると思います。ほかの 3 社が、A B サイズ、A 4 変形サイズというものになっていて、A 4 よりも紙面がやや小さくなります。

東京書籍、大日本図書は、紙面の大きさを活かして、写真や図などの資料が大きく見やすいものになっていると考えます。

安間教育長 ありがとうございました。

それでは、各委員の方々、何か御質疑ございませんか。

伊東委員 御説明ありがとうございます。

データの的には、小学生は非常に理科が好きで、中学校になると理科が嫌いというようなことが、全国学力学習状況調査などで言われていますけれども、小学生が理科好きなのは、やはり実験がたくさんあるということが 1 つあると思うのですが、それだけではなくて、例えば子どもたちが自分で理科の教科書をどんどん読み進んで、未知の自然現象とか、そのようなものを自分で出会っていくような、そのような意味で、教科書ってすごく重要なものではないかと思うのです。そのような観点からいくと、子どもたちの興味・関心を高めることができるような教科書というのは、今回、調査の中で見られたかどうか、お伺いしたいと思います。

佐藤教科別調査部会「理科」部長 今の御質問ですが、やはり子どもが自主的に色々なものに興味・関心を示して、その分野、理科の中で様々な分野がございましてけれども、その分野を自分で自主学習して進めていくというようなことになると、一人ひとりに配られている Chrome book を使って検索をして、様々な、例えば科学館であるとか、今は NHK のコンテンツであるとか、そのようなものを自主的に見て学習をしている姿が見られます。そのような意欲のある子どもたちに関しては、興味・関心を大変高く持って、自分で自主学習を進めていくということでは、この二次元コードの有効活用というのが本当に良いものだと感じております。

一方で、なかなか興味・関心を持ってない子どもに関しては、やはり教員側がこのような二次元コードを紹介して、「これをちょっと見てごらん」というような活動を

することで、興味・関心を引き上げていくことができるのではないかと考えております。

安間教育長　ほかにございましょうか。

柴田委員　理科、3年生からスタートということで、それまで生活科だったものが理科と社会に分かれるということなのですが、社会と理科に連携する部分も、3年生では生活科の流れであるかと思うのですが、例えば災害防災教育について扱われるものとかあると思うのですが、そのような教科横断を考える時に使いやすい教科書というのは、どのようなものを教えていただきたいと思います。

佐藤教科別調査部会「理科」部長　今の御質問ですが、ここでSDGsが重要な役割を持つと思います。各理科の單元ごとにSDGsに関連づけておけば、おのずとそれがほかの教科、もちろん社会だけではなくて、例えば先ほど例に挙げました防災に関してもそうなのですが、そのようなものにつながっていくのだということを、子どもたちが理解をしていく、このことがとても大切なことだと思います。

従いまして、各社の教科書を見て、SDGsに全く触れていないと、そのようなことはなかったので、その辺は各社よく作られていると感想を持っております。

安間教育長　ほかにございましょうか。

保坂委員　今のことに関連してですが、防災教育に関しては、気象のところの台風のところとか、それから川のところの水害、それと火山と地震のところと、3か所で扱われていますが、教科書によって少しずつ濃淡が違ってくるような気がしますが、その辺はどのようにお考えでしょうか。

佐藤教科別調査部会「理科」部長　今の御質問に対してですが、各社割かれているページの量というのは、誌面上では確かに異なる部分がございます。

先ほどから申し上げている二次元コードでたどっていくと、専門のページにつながっていたり、解説がより深くなっていたり、そのような工夫がされているので、実際に教育活動でこのようなものを使っていけば、そういった差異はほとんどないものというように考えることができると思います。

安間教育長　ほかにございましょうか。

よろしいですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

安間教育長 特に共有しておきたい御意見等もよろしゅうございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

安間教育長 それでは、理科に関する質疑応答を、これで終わりにさせていただきます。

それでは、次の種目に移ります。

安間教育長 生活について、まず調査部会長から御報告をお願いいたします。

荒井教科別調査部会「生活」副部長 それでは、小学校生活科の調査・研究について、報告をいたします。

生活は、具体的な活動や体験を通し、身近な生活に関わる見方・考え方を生かし、自立し、生活を豊かにしていくための資質・能力を育成することが目標に示されています。

育成する資質・能力の具体的目標は、知識及び技能等の基礎につきましては、活動や体験の過程において、自分自身、身近な人々、社会及び自然の特徴や良さ、それらの関わり等に気づくとともに、生活上必要な習慣や技能を身につけるようにすること。

思考判断、表現力等の基礎については、身近な人々、社会及び自然を自分との関わりで捉え、自分自身や自分の生活について考え、表現することのできるようにすること。

学びに向かう力等については、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、意欲や自信を持って学んだり、生活を豊かにしようとしたりする態度を養うこととございます。

それでは、令和6年度使用教科書図書、生活についての調査報告をいたします。

教科書の発行社は7社です。信州教育出版社につきましては、見本本がございませんでしたので、調査対象外としました。

6社について、主な特徴を報告いたします。

まず、東京書籍です。スタートカリキュラムに対応するとともに、国語と関連させた学習活動が行いやすい。学習の流れが囲い枠の中に示されていて、児童に身につけさせたい力を明確にした指導が行いやすい。単元や活動ごとに保護者の皆様へ

という欄があり、保護者と連携した学習活動を行いやすい。以上のような特徴がございます。

次に、大日本図書です。スタートカリキュラムに対応するとともに、学習道具箱という生活科用辞典のようなページがついています。イラスト上に試す、見通す、例える、見つける、比べる、工夫するなどの学習活動のポイントが示されている。上下巻ともに生活科の趣旨が保護者向けに書かれている。以上のような特徴がございます。

次に、学校図書です。スタートカリキュラムに対応するとともに、学び方図鑑欄について、他教科等でも活用できる。物知りノート、物知り図鑑欄に、遊びや生き物、おもちゃなどが豊富に載っており、手順も分かりやすく、児童のみならず、指導者も学習活動に活用できる。先生、保護者の皆様へという欄があり、生活科で児童にどのような能力を身につけさせたいかが共有できる。以上のような特徴がございます。

次に、教育出版です。スタートカリキュラムに対応するとともに、生活科で育成する資質・能力が明示され、主体的な学習につながる。手書き風の板書例が豊富に掲載され、Xチャート、イメージマップなどの思考ツールの活用例が指導上の参考となる。上下巻ともに、保護者に向けた生活科で身につけさせたい6つの力が掲載されているとともに、学びリンク欄により家庭での活用もできる。以上のような特徴がございます。

次に、光村図書出版です。スタートカリキュラムに対応するとともに、児童が興味・関心を持つイラストや、国語と関連させた学習活動が行いやすい構成である。児童の自然なつぶやきにより教科書が構成され、教師が教える生活科ではなく、児童自身が主体的に学び、活動する指導につなげやすい。保護者の皆様への欄で、児童と保護者が生活の学習について話し合う視点が示されている。また、八王子のいちよう並木の写真も掲載されている。以上のような特徴がございます。

次に、啓林館です。スタートカリキュラムに対応するとともに、インデックスで学習の流れがつかめ、見通しが持ちやすい。二次元コードが充実し、必要に応じて動画が学習活動で活用できる。低学年児童が調べる活動を行いやすい工夫がある。おうちでもっと生活科欄により、長期休業日中をはじめ、家庭でも学習を進められ

る工夫がある。以上のような特徴がございます。

生活科調査部会の報告は以上でございます。

安間教育長 ありがとうございました。

それでは、調査部会の報告が終わりましたので、質疑に入りたいと思います。

まず私からですが、小学校低学年の子たちは、生活の教科書というのはどのようなものが良いと言っているか、もしくは、それを使った3年生、4年生の声でも結構ですから、もしあれば聞かせてください。

荒井教科別調査部会「生活」副部長 児童はどのような教科書が良いと言っているかについてですが、授業観察していますと、絵がたくさんあると分かりやすいとか、写真を見て、知っているとか、これはやってみたいというような言葉をよく耳にしますので、絵や写真、具体的なイラスト等、具体的な活動がイメージできる教科書が求められていると捉えています。

安間教育長 保護者の方々は、どのような感想や意見などをお持ちでしょうか。もし把握しているものがあれば、お聞かせください。

荒井教科別調査部会「生活」副部長 保護者の方ですが、やはり登下校時のランドセルをできるだけ軽くするという御要望をいただくことがどうしてもあります。軽くて児童にとって扱いやすい大きさ、かつ学習へのやはり興味・関心が湧くような教科書が求められていると受け止めています。

安間教育長 もう1つ、二次元コードについてなんですが、まさに低学年ですよ。実際にはどのような使い方をされていて、どのような特徴があると良いとお考えですか。また、低学年なので、あまり多過ぎて負担になったりとかしないのか、それも併せて、お考えを聞かせください。

荒井教科別調査部会「生活」副部長 二次元コードについてですが、やはり子どもたちが活動し、さらに知りたいという知的好奇心に対応したようなものがあると思います。生き物や植物の図鑑にアクセスできたり、子どもたちの健康・安全に関わる、例えば手の洗い方や注意の必要な道具の使い方、様々な分野における二次元コードが活用できるようになっていて、動画で詳しく理解するような特徴があります。

ただ、それも全て使うというものではなく、興味を持ったもの、また、教員の方が押さえやすい、ここはというところを使うような活用の方法が多く見られます。

以上です。

安間教育長 想定かもしれないですが、もし今の話のように使い切れないようなコンテンツがあったとすると、1、2年生でもお家で自主的に見ましようとか、そのような学習はあり得るのですか。

荒井教科別調査部会「生活」副部長 低学年でも、タブレット等、例えば長期休みに持ち帰る等しておりますので、その際に、この二次元コードを読み取りながら動画コンテンツを見たりするような形になっております。各社ともに、とても工夫されたコンテンツがありますので、より興味を持ったところで見ながら、図鑑を見るような感覚で活用されていることもあると思います。

安間教育長 分かりました。

最後に、この生活科で言うところのユニバーサルデザインについては、どのような特徴がございますか。

荒井教科別調査部会「生活」副部長 生活科ですと、やはり教科書を見て、写真や絵、イラスト等について、バランスよく構成されている特徴があると思います。

各社ともに、どこにどう力を入れているか、いろいろ特徴があるのですが、それぞれ子どもたちが興味を持ちやすいように、文字をいっぱい書くというところだけでなく、写真や動画、それぞれ各社とも工夫されていて、興味を持ちやすくなっているというような特徴を捉えております。

安間教育長 ありがとうございます。

それでは、各委員の方々から、御質疑ございますか。

伊東委員 御説明ありがとうございました。

生活科は社会科と理科が融合してできた教科だということですが、授業時数で見ましても、1、2年生は、国語や算数の次ぐらいに多い授業時数を設けられているということで、生活科の時間は週に3回ぐらいあるということですよ。なので、例えば生活科と他の教科の関連とか、先ほどもそのようなのがありましたが、例えば生活科と算数とか、生活科と国語とか、そういった形の扱いができるような教科書というのは、基本、そのような使い方というのは学校ではしているのかどうか、教えていただければと思います。

荒井教科別調査部会「生活」副部長 他教科との関連ですが、特に国語等については、

例えばワークシートの書き方とか、それぞれ個に応じた形で、例えば図を多くする、または文章での活動の割合を多くする、教科書によっては複数のワークシートの例示を取りながら、という形で、国語でこういうところを学んだところ、書きやすいところをここの生活科で、実際に自分で見たものを自分の言葉で書くというように、国語で学習したことを生活科の中で発揮するような形で、教科書によってそれぞれ工夫したところでそのようなものの表示がされています。

安間教育長　ほかにございましょうか。

川島委員　生活科ですと、知識と体験ですとか、技能のバランスが非常に大切だと思うのですが、本市、八王子のように、すごく広くまた多様な地域性のある場所では、実際の生活の中での体験はかなり差があるかと思うのですね。八王子のようなところでは、どのような特徴があった教科書を使用したほうが良いとお考えなのか、教えていただきたいと思います。

荒井教科別調査部会「生活」副部長　八王子のように広いところでは、やはり山間部の学校もあれば、都市部の学校もあります。それぞれの学校に応じて活用できる教科書が求められていると思います。その中で、この教科書を見ている限りでは、1つの例ではなく、様々な事例を挙げながら、例えば植物についてもアサガオだけでなく、ほかの植物、例えば生き物と触れ合おうみたいなものも、都市部では草っばらがなく、バッタとかを捕まえられなくても、ダンゴムシで代えるようなところなどがありますので、それぞれで特徴に応じて、また、動画等のコンテンツで対応したりするような形で、各社とも工夫されていると思っております。

安間教育長　ほかにございましょうか。

柴田委員　御説明いただきまして、ありがとうございます。全社ともに、保護者との連携を意識しているということがよく分かりました。

生活科というのは、具体的な事象を取り上げて、具体的に子どもたちが体験しながら考えていく、身につけていくという、そのような手法が採られているかと思いますが、例えば2年生で、全ての出版社で、まち探検という単元がありますけれども本市は全校がコミュニティ・スクールですが、例えばこのような地域に子どもたちが出ていく時に、各学校にいらっしゃるコーディネーターさんが、このまち探検で活躍されるのかと思います。そういった時に、コーディネーターさんの立場から、

このような教科書、まち探検に関する要望とか、あるいはコーディネーターさんは、保護者の方はこの教科書を見られるということなのですが、コーディネーターさんについては、現状どのように、まち探検をやる時に教科書を捉えていらっしゃるのでしょうか。

荒井教科別調査部会「生活」副部長　まち探検は、まちに行って様々な視点を持って、子どもたちが色々なものを見つけてくるわけですが、特にコーディネーターは地域とのコミュニケーションのかけ橋になってもらいたいところですが、やはりそれを断片的に捉えるのではなく、この教科書を単元の流れとして捉えて、この目的としている資質・能力を、どのようなものを身につけさせたいかという単元の流れをつかむために、このような教科書を活用して、1回、目を通してもらう。そして、このような目的で行っているから、このようなお店とかだけではなくて、お店で働いている人々とどう関われるか等について要望を叶えてもらうというような形を取るというようなことが、どの会社でも工夫されていると思っております。

以上です。

安間教育長　ほかにございましょうか。

よろしゅうございますか。

【「なし」と呼ぶ者あり】

安間教育長　それでは、生活科に関する質疑、これで終わりにさせていただきたいと思えます。

安間教育長　午前中、まだ時間はございますが、次の音楽の御説明の先生方、当然、まだ到着しておりませんので、早いですが、ここで1時間の休憩に入りたいと思います。

それでは、暫時休憩にいたします。再開は12時45分と、1時間後とさせていただきます。

【午前11時43分休憩】

【午後12時45分再開】

安間教育長　それでは、休憩前に引き続き、協議を再開いたします。

次の種目に移ります。

安間教育長 音楽について、調査部会から御報告をお願いいたします。

瀧村教科別調査部会「音楽」部長 それでは、小学校音楽科の調査・研究について報告をいたします。

音楽ですが、こちらの報告書にあるように、教育出版、それから教育芸術社、この2社のみです。ですので、ポイントのほうをかいつまんで、実際に顕著に表れているところを、教科書を見ていただいて、御説明をしたいと思います。

まず、内容の部分です。

学習要領に示された目標と内容の押さえ方に対する配慮はあるかというところ、教育出版、教育芸術社、どちらとも配慮はされています。

まずは、教育出版、1年生の46ページを御覧ください。

教育出版では、単元の見出し、ここでいう「歌でまねっこ」と左に書かれているように、児童にとってより分かりやすい簡潔な言葉の下、それぞれの題材に目標や学習活動が示されており、こちらに方位磁針のような示すところがありますが、これは、「まなびナビ」といいまして、このマークにおいて指導ポイントが押さえられることで、系統的に資質・能力を育むことができるようになっています。

対して、教育芸術社、こちらも同じように、1年生の46ページを御覧ください。

「せりつでよびかけ合おう」という単元の見出しや、単元の大きな目標の下、複数の教材と、それぞれの目標や、ここにあるように、「見つける」、「考える」、「歌う」、ほかに、「作る」、「演奏する」というマークで学習活動が詳細に示されているため、何を学ぶか、何ができるようになるかを明確に示しています。

次に、児童の発達段階への配慮はあるかというところ。こちらも、両社とも配慮はされています。

今度は、飛んで、最高学年の6年生の教科書を見ていただきたいと思います。6年生の4ページを御覧ください。

まずは教育出版ですが、児童の発達段階に即した学びの手がかりとして、教科書の一番最初ですね。こちらの「学びマップ」が、各学年の学習内容を單元ごとに具体的に示しています。学習する際、単元の目当てや活動内容が、とても分かりやすく目に飛び込んでくるという形で、見られるようになっています。

続きまして、教育芸術社、こちら6年生の4ページを御覧ください。

教育芸術社の巻頭、同じ「学習マップ」ですが、それぞれの発達段階に応じた各学年の学習活動を示しており、「歌う」、「演奏する」、「聴く」、「作る」、このように各領域別に、「どんなことができるかな、どういうところがよいか」そのようなことが分かるようになっている、そのような作りになっています。

続きまして、構成上の工夫について、重点調査項目の主体的・対話的で深い学び表現の配慮があるかというところ。こちら、教育出版、教育芸術社ともに、配慮はされています。

教育出版では、どの学年にも先ほど御覧になった方位磁針のマーク「まなびナビ」があり、教材ごとに学びを深めるための手がかりになっています。また、図や挿絵、写真なども有効的に配置されています。そして、音楽を視覚的に捉えやすく、学習の目当てに向かって、児童自ら学習を深めていくことができる作りになっています。

教育芸術社では、どの学年、どの教材にも、先ほどもありました、「見つける」、「考える」、「歌う」、「演奏する」というマークが設定されていることで、学習活動が明確にされています。また、演奏の工夫に導く技術、こちらは、先ほども見ていただいた1年生の4ページをもう一度見ていただくと、下の方に、しっぽがト音記号のムーブくん、それから男の子のげんきくん、ひなさん、まなぶくん、つばささん、このキャラクターが、1年生から6年生までずっと共通して出てきます。キャラクターに吹き出しがあることで、児童が見通しを持って学習を進めることができます。そのため、学級担任でも指導しやすくなっています。

各領域への分量は、児童の発達段階を配慮したものになっているか、ということですが、こちら両社ともなっています。

教育出版、教育芸術社ともに、どの学年も学期ごとに4領域、音楽は「表現」と「鑑賞」というものに分かれていて、「表現」の中に「歌唱」、「器楽」、「音楽作り」の3つがあり、それと「鑑賞」、この4領域がバランスよく構成されています。低学年においては、音楽を感じて体を動かしたり手遊びをしたりしながら、歌唱や鑑賞も多く楽しみながら学習活動がなされるという配慮がされています。これは両社ともそのような形でされています。

次に、使用上の便宜について、教員の使いやすさへの配慮はあるかということ

すが、どちらも配慮がされています。

まずは教育出版ですが、もう一度、先ほどの1年生の46ページ、6の5「歌でまねっこ」を御覧になっていただけますでしょうか。教育出版では、教材ごとの学習の目当て、この「歌でまねっこ」というのが題材なのですが、この上を書いてある「歌のまねっこで遊ぼう」というところですね、学習の目当てや活動が、大きく示されており、学級担任が授業をする際にも分かりやすくなっています。楽譜の周りの表記が過度ではなく、児童の能力に応じた学習や教師側の指導の工夫が大変しやすくなっているというのが特徴です。

教育芸術社も、先ほどの1年生の46ページを見ていただきたいと思います。先ほどの「せんりつでよびかけ合おう」というところ、こちらも単元の目標が非常に大きく書かれています。学習の目当ての「互いの声を聞きながら呼びかけ合って歌いましょう」と、このように書かれていて、教育芸術社のほうは、単元の大きな目標を書かれているということで、学級担任が授業をする際に何をすれば良いかということが分かりやすく、とても使いやすいものになっています。

地域性に対する配慮があるかということですが、こちらも教育出版、教育芸術社、ともに配慮してあります。どちらも、日本の民謡やお祭り、世界の音楽等の資料を、教科書はもちろんですが、二次元コードの中にもコンテンツが詳しく盛り込まれています。

それでは、その他ということですが、教育出版のほうは、どの学年も大体1曲から2曲ほど英語の歌の扱いがあります。また、音楽作り、それから鑑賞曲、歌唱、器楽の曲を関連づけて教材化しているのも特徴的です。そのため、音楽がどのような要素の下に構成されているのかという音楽の仕組みについて、自分で作ってみようというその作る側と、既成の曲を確かめていくという両面から学びを深める、そのようなことができるようになっています。

また、教育芸術社のほうですが、表紙や挿絵のキャラクターが様々な国の子どもたちを使っているのですね。その設定の多様性というのを意識しています。また、例えば4年生の歌唱ですが、4年生の58ページを見ていただきたいのですけれども、教育芸術社のほう、琴の演奏が書かれていると思います。実は同じ4年生の10ページを見るとそこには歌唱としての「さくらさくら」があるのですね。つまり、

まずは歌唱としての「さくらさくら」、そこからの発展として、今度は器楽で琴の演奏、このように琴の音階を生かした音楽作りというように関連づけて教材化されていて、実践しやすくしているという工夫をされています。

最後ですけれども、この2社、今の教科書の特徴としてどのようなものが挙げられるのかというところですが、非常に現代の多様性というもの、そのようなものに即したものの、今の多様な社会と多様な音楽というような観点で非常に両者とも作られています。著作権であるとか、ストリートピアノ、これは教育出版のほうを見ていただきたいのですが、6年生の46ページ、47ページ、ここにはストリートピアノという、私もよくYouTubeなんかで見たりするのですけれども、いきなりぱっとどこかのピアノを弾いて、演奏するという、そのようなストリートピアノというような題材を取り上げているものがあつたりします。まだ若手の音楽家ですとか、もしくは6年生の巻頭のところを見ていただきたいのですが、全盲のピアニスト、皆様も御存じかもしれませんが、辻井伸行さんのコラム等、このような形について掲載があることで、社会と音楽の多様な関係、街角のピアノ、それからオンラインオーケストラなど、人と人をつなぐ音楽シーンの紹介が掲載されていると、このように多様性を持っているものがあります。

また、多彩な選曲という点でも、日本の音楽だけでなく英語の歌、アジアやアフリカの音楽の取扱いがあります。これは歌うだけであって、鑑賞、音楽作り、いろいろな領域で取り上げられています。

また、今時の音楽と言ったらおかしいですけれども、これは教育芸術社のほうを見ていただきたいのですが、6年生の72・73ページを見ていただくと、ここにはパラダイス・ハズ・ノーボーダー、いわゆる東京スカパラダイスオーケストラの、このような曲も楽譜として入っているということが多様性ですね。それから、もう少し言うならば77ページ、これは鑑賞曲になりますけれども、こちらの鑑賞資料を見ていただくと、そこにはライオンキングもあるのですが、ポケモンのオープニング、このようなゲーム音楽なども入っている、多様性を持っているというような形です。本当に音楽というのは音を楽しむ教科ですので、子どもたちの興味を引きながら音楽の楽しさを学びながら、学んでいく、そのようなものがやはり両社、教育出版、教育芸術社の新しい教科書に見られる特徴と考えております。

それでは、私の説明を終わります。

安間教育長 只今、報告が終わりました。

それでは、御質疑に入りたいと思いますが、まず私のほうから。もうお聞き及び
と思いますが、大体同じことを聞かせていただいておりますけれども、音楽の教科
書というと子どもたちは、どのような教科書が良いと言っているか、そのようなお
声を聞いたことがありましたら御紹介ください。

間教科別調査部会「音楽」副部長 児童はどのような教科書が良いと言っているか
についてですが、1つ目は、学習活動が分かりやすく書かれている教科書が良いと言
っております。先ほど瀧村部長の説明にもあった、巻頭の「学習マップ」もそうで
すが、他にも例として巻末にあるリコーダーの運指表、低学年でよくあります鍵盤
ハーモニカの指またぎですとか指くぐみの写真等、技術的な支援があるものや示さ
れているもの、あるいは音楽作りの方法や手順が容易に理解できるものなどが挙げ
られるということです。

2つ目は、曲をイメージしやすい工夫がある教科書が良いと言っております。歌
唱や鑑賞教材に関連した写真、絵、参考資料の掲載、そして旋律、リズム、音の重
なりなど、曲の特徴を示した図形楽譜などがあることでこれらを学ぶ曲を知る手が
かりになるということで良いと言っております。

以上です。

安間教育長 同様に保護者の方が、音楽の教科書について何か御意見なり御感想なり
があるようでしたら、もし聞いていたら紹介してください。

間教科別調査部会「音楽」副部長 保護者はどのような教科書が良いかということ
ですが、1つ目は、多様な選曲がある教科書が良いと言っております。例えば保護者
が子どもの頃から慣れ親しんできた曲、様々な国や地域の音楽、多様なジャンルの
扱いがあるものなどです。

2つ目は、児童の工夫が活かせる教科書が良いと言っています。例えば合奏なら
アンサンブルの工夫、歌唱なら歌い方の工夫、音楽作りなら構成や重なり方、強弱、
繰り返し、音色など、音楽の要素に関する工夫によって自分らしい表現ができるよ
うな、音楽活動ができる、そのような教科書が良いと言っております。

以上です。

安間教育長 随分専門的な保護者なのですね。その感想はよく分かりました。

音楽の場合の二次元コードはどのような特徴があるのですか。私なんかは、ぱっと考えると音楽なのだから音楽が流れるのが一番良いとは思っただけけれども、当然のことながらそれは少ないですよ。当たり前なのです、著作権が関わるのだから。どのような特徴がありますか。

間教科別調査部会「音楽」副部長 今まで1学年大体10前後でした二次元コードの動画資料が、今回、両社とも一気に増えました。それをほとんど見てみたということなのですが、学習への興味・意欲・関心を広げるため、また、1人1台端末を活用する主体的な学習ということが広がってきたのが背景にあると思います。音楽に関しては次のようなコンテンツがございました。

1つ目は、歌唱曲の範奏、範唱、メロディーが視聴できる。2つ目は、演奏動画が視聴できる。3つ目は、歌唱曲、鑑賞曲の資料が表示される。4つ目は、鑑賞、音楽作りのワークシートが活用できる。5つ目は、鍵盤ハーモニカやリコーダーなどの運指の動画を見ることができるとありました。

以上です。

安間教育長 ありがとうございます。

もう1つ、音楽の教科書でのユニバーサルデザインというと、特有の特徴であるとか、そのようなものはありますか。

間教科別調査部会「音楽」副部長 1点目の特徴としては、やはりユニバーサルデザインの全体の特徴だと思いますが、見やすい、読みやすいということだと思います。児童にとって読みやすい、見やすい表現になるようにどちらの教科書も配慮されていました。教育出版のほうは、楽譜や文字が大きめです。表記もすっきりして見やすいため、楽譜や学習の目当て、留意点等に注目しやすくなっています。教育芸術社のほうは、歌唱の歌詞などにもUD体という字体を多く使っております。はっきりと読みやすくなっていました。

2点目の特徴としては、どちらの教科書も印刷、写真、挿絵、図形等が見やすく分かりやすいようになっています。

教育出版のほうは、イラストやページ全体の色彩が柔らかく、落ち着いた印象がありました。写真は、曲や学習を理解する上で効果的に使われており、1ページ見

開き、もう1ページ開いたような大きな写真等も扱われています。

教育芸術社のほうは、表紙、学習のポイントを示している挿絵のキャラクター、先ほど瀧村部長のほうから紹介がありました、キャラクターが6年を通じて同じように使われているために統一性があり、親しみが子どもたちも持てると思います。また、鑑賞曲の図形楽譜は扱っている曲を大変イメージしやすく、旋律の動きですとか曲の構成に気がつく手がかりとして分かりやすく表されております。

以上です。

安間教育長 ありがとうございました。

それでは、委員の方々、何か御質問はございますでしょうか。

川島委員 御説明ありがとうございます。

音楽は、生涯学習という観点からも非常に大切だと思っております。歌を歌うことですとか、楽器ができるともう人生すごく豊かになると思うのですね。そのかかりとしては、やはり好きになってもらうということが一番大切だと思うのですけれども、音楽を好きになるような何か工夫が顕著に見られるような特徴があれば教えていただきたいと思っております。

間教科別調査部会「音楽」副部長 まずは、生涯にわたって音楽と関わるのがすごく大事だと言っていていただいて大変うれしいです。実は音楽科の目標もまさにそれで、生涯にわたって音楽を楽しめる、そのような子どもたちというか人格を作ろうということで目標の一番最初に書かれております。どんな児童でもやはり取り組みやすい、そして自分でその学習を進めたい、最終的には好きになるというような形で音楽の学習を進めたいと思っておりますし、そのような教科書であってほしいと思っております。

柴田委員 児童が、鍵盤ハーモニカやリコーダーなどを演奏する機会がいろいろな行事であると思いますが、そのような時に自主練習をする際にふさわしいというか、適切な教材の二次元コードなどのある教科書というものについて教えてください。

間教科別調査部会「音楽」副部長 先ほど二次元コードの話をしたのですが、今回まさにまず曲を知るために視聴するというコンテンツが大変増えております。なので、子どもたちは初めての曲をそのコンテンツ、QRコードで聞くことで曲を知ることができると思います。そして、それが個人でできる、1人1台端末でかざせ

ば曲が出てくるというところで、1つ指導の助けになるかと思います。また、鍵盤ハーモニカやリコーダーの運指、指の動かし方に関しても動画がございますので、それも1つ子どもたちの学習の支援になるかと思っています。そういった意味では、今回の教科書というのは2社とも大変よく作られていると思っております。

安間教育長 ほかにございましょうか。よろしゅうございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

安間教育長 特に御意見があれば。よろしゅうございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

安間教育長 それでは、音楽に関する協議、御質疑は終了させていただきたいと思えます。

それでは、次の種目に移ります。

安間教育長 それでは、図画工作について、調査部会から報告願います。

伊藤教科別調査部会「図画工作」部長 それでは、図画工作科の調査・研究について報告をいたします。

まず、内容の(1)については、開隆堂、日本文教出版ともに、各学年、各題材において、図画工作科の目標である「知識及び技能」、「思考力、判断力、表現力等」、「学びに向う力、人間性等」について分かりやすく伝わるよう配慮しています。

開隆堂では、くふうさん、ひらめきさん、こころさんの3つのキャラクターで示しており、日本文教出版では、手、電球、笑顔のマークで示しております。

1、内容の(2)については、両社ともに児童の発達段階を踏まえ、材料や用具、発想や構想、楽しく豊かな生活を創造するための配慮をしています。両社とも楽しそうに、あるいは真剣に活動している児童の写真を多く掲載することで、意欲と活動の見通しを持たせるものとなっています。

ちなみに、開隆堂では子どもがマスクをしている写真はなく、日本文教出版では子どもがマスクをしている写真が多く使用されています。また、両社ともに発達段階に応じた安全に対する配慮がされており、開隆堂では「安全」、「学びの資料」、「用具や材料を知ろう」、日本文教出版では、「気をつけよう」、「材料と用具の引き出し」というところがそれに当たります。

また、開隆堂では「小さな美術館」という鑑賞のページがあり、作家による名作だけでなく児童の作品も掲載することで、発達段階に即した表現と鑑賞の関連が図られています。

日本文教出版では、巻末にアートカードというページがあり、楽しみながら鑑賞できると同時に表現活動の中でも活用でき、発達段階に即した表現と鑑賞の関連が図られています。

2、構成上の工夫については、両社ともに主体的・対話的で深い学びの実現に向け配慮されています。

開隆堂では、1年間の学びを見通せるページを巻頭に置き、絵、立体等の題材の内容をマークで色分けして表示し、分かりやすく工夫されています。

日本文教出版では、材料や用具、活動からひらめいた思いや感覚を通した学びを大切にしたい題材・構成により、主体的・対話的で深い学びの実現を狙っています。

なお、各題材で、材料や用具の使い方、その他たくさんの作品紹介を行うことで、児童の学びを広げ、深めるための手がかりとしています。

両社ともに、表現、鑑賞領域の分量や、表現において取り扱う各造形活動のバランスに配慮していると考えます。

鑑賞領域については、開隆堂では、題材によりタブレットで読み込む鑑賞シートを用意し、対話的な学びに役立てています。日本文教出版では、各題材の中に鑑賞活動が組み込まれており、表現と鑑賞の一体化を図っています。

4、使用上の便宜については、両社とも教員の使いやすさについて配慮がなされています。まず、両社ともに使用する用具等を一目で確認できるようになっています。また、開隆堂では、重点を置く目当てが赤字で示されており、分かりやすく工夫されています。日本文教出版では、「思い出そう、表し方のくふう」など、これまで学習したこととの関連が分かりやすく工夫されています。また、両社とも、日本や世界の様々な作家、地域、ジャンルの作品が多数紹介されており、配慮されています。

5、その他としては、両社とも他教科との横断的な学びについて配慮されています。開隆堂では、「あわせてまなぼう」において、日本文教出版では、「つながる学び」において示されています。

また、ICTやプログラミングを取り入れた活動として、開隆堂では、電子ブックを使った作品を取り扱う題材などがあり、日本文教出版では、何度も作り替えるというプログラミングの要素を取り入れた活動をはじめ、「ICTでチャレンジ」等のページがあり、それぞれ工夫されています。

さらに、両社とも、図画工作をより楽しみ、また、将来へつないでいくための工夫をしています。開隆堂では、「つながる造形」、「みんなのギャラリー」、「未来へつながる図画工作」、日本文教出版では、「教科書びじゅつかん」、「図工のみかた」、「広がる図工」などのページがそれに当たります。

以上で、図画工作科調査部会の報告を終わります。

安間教育長 調査部会からの報告が終わりました。

それでは、私のほうから。図画工作の教科書というと、授業参観に行った時に常にかけてそれを見て勉強してというような印象はないのですけれども、子どもたちはどのような教科書が良いと言っているのでしょうか

伊藤教科別調査部会「図画工作」部長 児童はどのような教科書が良いと言っているかについてですが、写真やイラストが多くイメージを持ちやすい、作品作りの参考になる教科書が良いと言っています。やはり今おっしゃったように、授業の導入部分でまず見てイメージを作るところがありますので、そのように言っています。また、これはやってみたい、面白そうと思える題材がたくさん載っている教科書が良いというように聞いております。

以上です。

安間教育長 保護者はどうでしょうか。図工の教科書は、保護者があまり見ているような印象は……。これは先入観かもしれないですけども、いかがでしょうか。

伊藤教科別調査部会「図画工作」部長 保護者がどのような教科書が良いと言っているかについてですが、例えばお菓子の箱や段ボールなど、身近な材料を使った題材が多くなっていると、子どもが喜びそうではないかという話は聞いたことがあります。また、子どもの発想力や想像力を伸ばす題材が多く載っている教科書が良いと言っております。

安間教育長 分かりました。

これは音楽の時にも申し上げたのですけれども、今度は二次元コードの話なので

すが、このような芸術系のもはすごく著作権とかが関わると思うのですが、図画工作の教科書の場合の二次元コードというのは、どのような特徴がありますか。

伊藤教科別調査部会「図画工作」部長 二次元コードには、どのような特徴があるかについてですが、まず両社とも、二次元コードによる道具の使い方の動画や、作品作りの手順などがコンテンツとして用意されています。参考の作品紹介などもあります。これらのコンテンツは、児童が授業や家庭学習において、題材についてのイメージを広げることや、作品作りに役立てるといった活用が想定されます。

安間教育長 もう1つ、図画工作の教科用図書でユニバーサルデザインといたら、どのような特徴があるのでしょうか。

伊藤教科別調査部会「図画工作」部長 ユニバーサルデザインはどのような特徴があるかについてですが、両社とも授業に即した工夫や児童が感じることを、吹き出しを多く用いて表し、児童にとっては読みやすく、また発想の手助けとなっていることが特徴です。また、印刷、写真、挿絵、図形、たくさんあるのですが、それも見やすく分かりやすく、児童の興味・関心を高めることができます。また、同じ配置で学習の目当てを示していて、さらに開隆堂は重点を置く目当てが赤字になっていて分かりやすいという特徴があります。

また、ほかに分かりやすい表現や説明に対する配慮としては、開隆堂は巻末に「学びのしりょう 用具や材料を知ろう」というページを設けています。日本文教出版では、巻末に「材料と用具の引き出し」というページを設け、用具の取扱い、材料の特徴を学ぶことができるようになっていきます。また、各題材のページ右下に二次元コードがありまして、それを活用して用具や作り方、作品例などを見ることができるようになっております。

以上です。

安間教育長 ありがとうございます。

御質疑ございませんか。

川島委員 御説明、ありがとうございます。

具体的で申し訳ないのですが、日本文教出版の構成の工夫の部分で、「ひらめく自分の思いや感覚を通した学びを大切にしたい題材の構成がある」と御説明がりましたが、実際どのようなところを見るとそのようなことを読み取れるのかとい

うのが1つ。

あともう1つ、これは私の勉強不足なのが申し訳ないのですが、それぞれの教科書が、例えば1・2年生で上下、全部が上下の構成になっていますが、これは例えば1年生が上を使って2年生が下なのか、例えば1年生で両方とも使っていくものなのか、その辺も教えていただきたいと思います。

伊藤教科別調査部会「図画工作」部長　まず、2つ目の質問を先にお答えしますと、まさに1・2年上下となっておりまして、2年間で2冊をやるというように図工はなっております。一般的には、1・2年上を1年生、1・2年下を2年生ということが多いと思われそうですが、基本的な考え方としては、2年間で2冊をやるという考えのもとに、各教員のほうが工夫をして授業を構成しております。

もう1つの「材料や用具からひらめく自分の思いや感覚を通した」、これは実際ほとんどの図工のある意味題材にこのような部分がございます、正直言いますとこのどの部分が特にというのは、すみません、特段このページということはございませんで、材料や用具から発想を広げるとというのが図画工作科の大きな目当ての1つとなっております。質問の答えになってないような形ですすみません。

川島委員　すみません。ありがとうございます。

そうすると今のお話ですと、日本文教出版のほうにはそのような記載がありますが、開隆堂さんのほうにそのような記載はないけれどもそのような配慮はされると、そのような認識でよろしいですか。

伊藤教科別調査部会「図画工作」部長　おっしゃるとおりです。

安間教育長　ほかにございましょうか。

伊東委員　日本文教出版、それから開隆堂のほうも、「みんなのギャラリー」、「つながる造形」、日本や世界の様々な作家、地域、ジャンルの作品が紹介されるとか、あと「オンライン美術館に行こう」というようなものがありますが、教科書を越えてICT端末などを使いながらそのような色々なところに飛ぶような形になっているのですが、これは二次元コードを使うということですか。

伊藤教科別調査部会「図画工作」部長　教科書自体に載っている部分もございますし、二次元コードからさらにその参考作品に行くという部分、両方ございます。

伊東委員　教科書の部分だとどの辺りになるのでしょうか。

伊藤教科別調査部会「図画工作」部長　例えばですが、日本文教出版5・6年下、38ページ、39・40ページ辺りですと「教科書美術館」というページがございまして、例えば有名な作品ですとか、あるいは有名な模様など、そのようなものが載っておりまして、二次元コードから、さらに右下に「作品」とございませけれども、そこからまた作品を見ることもできるという、両方なっております。

安間教育長　ほかにございましょうか。よろしゅうございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

安間教育長　それでは、特に御意見もよろしゅうございますね。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

安間教育長　それでは、次の種目に移りたいと思います。

安間教育長　家庭について、調査部会から御報告願います。

前田教科別調査部会「家庭」部長　それでは、家庭科の調査・研究について報告をいたします。家庭科の教科書は東京書籍と開隆堂の2社になります。

内容についてです。

(1) 各学年の目標及び内容の押さえ方に対する配慮については、両発行社とも学習指導要領の「家庭科の目標および内容」、「指導計画の作成と内容の取り扱い」に従い、基礎的・基本的事項を適切に取り上げています。

(2) 児童の発達段階への配慮については、両発行社とも基礎的・基本的な内容から応用へと発達段階に応じた内容となっています。両発行社とも表紙を開けるとガイダンスとして、誕生から中学生に向けての見通しの中で4年生までの学習との関連を見開きで示しています。東京書籍では、その下に併せて2年間の学びを見通せるようになっています。また、成長の記録では、5年生の目標、6年生の目標を持たせ、「5年生のまとめ」や「2年間のまとめ」では学習の振り返りができます。

開隆堂では、表紙を開いたところのガイダンスページの裏面に2年間の学びを載せています。136ページ、137ページを開いてください。「2年間の学習を中学校につなげよう」で小学校2年間の学習を振り返り、中学校の技術・家庭科の学習にどうつながっていくのか、見通せるようになっています。

続いて、構成上の工夫です。

(1) 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた配慮です。

両発行社とも、3つのステップで主体的・対話的な深い学びを実現するものとなっています。それぞれ学習に役立つ学習用コンテンツがあり、二次元コードがページ右上に表示されています。

(2) 各領域の分量についての児童の発達段階への配慮です。分量としては、両発行社ともA4判の大きさです。東京書籍は全部で149ページあり、5年生8単元、6年生7単元、計15単元からなっています。開隆堂は全部で153ページあり、5年生11単元、6年生9単元、計20単元からなっています。また、両発行社とも調理実習や製作等の一つひとつの作業が写真とともに細かく書かれています。東京書籍は1ページの情報量が豊富です。開隆堂は、流れなど必要な情報が1ページにまとまっています。

使用上の便宜についてです。

(1) 教員の使いやすさへの配慮では、開隆堂の裏表紙の左端に28cmのスケールが印刷されていて、子どもにイメージをさせやすい工夫があります。

(2) 児童が家庭学習を行う際の配慮では、両発行社とも家庭でも調理ができるメニューが掲載され、ガスコンロのほかIHクッキングヒーターの説明もあります。東京書籍は、材料と分量だけでなく、その下に必要な用具や食器も示されているところが特徴です。

(3) 地域性に対する配慮では、両発行社とも伝統料理や文化の紹介がありますが、八王子との関連性を取り入れた題材は扱っていません。両発行社とも米やみそを使った各地の伝統料理を紹介しています。文化として、伝統的な道具や器、住まい等を紹介しています。

その他についてです。

衛生・安全面については、東京書籍の8ページを開いてください。「うつらない、うつさないために」として、特に感染症に関わることを載せているところが特徴です。また、東京書籍は軽量の紙を使用しているため340g、開隆堂は360gと、東京書籍のほうが20g軽くなっています。

報告は以上です。

安間教育長 只今、調査部会からの報告が終わりました。

それでは、質疑に入りたいと思いますが、私のほうから、どの教科にも聞いている話ですが、児童は家庭科の教科書というところどのような教科書が良いというような声が聞かれますか。

前田教科別調査部会「家庭」部長 児童はどのような教科書が良いと言っているかについてですが、やはり文字が多いよりイラストや図が多いものが視覚的に分かりやすいと言っています。また、動画があることで調理や製作の実習が分かりやすいという意見もあります。

以上です。

安間教育長 では、保護者は家庭科の教科書について何か意見を言ったりとかはあるのでしょうか。また、どのような声があったのでしょうか。

前田教科別調査部会「家庭」部長 保護者はどのような教科書が良いと言っているかについてですが、カラフルで写真が多いものが分かりやすいと言っています。調理のガステーブルについては、家庭ではガス栓もガスコンロのつまみもないので教科書とは違う部分があるという意見もあります。家庭科は生活に直結する教科ですが、現在シンがない家庭も多く、教科書でしか見る機会がないという意見もあります。

以上です。

安間教育長 そのとおりですね。だから、その接着は物すごく難しいような気がするのですが、この家庭科という教科書に載っている二次元コードに関しては何か教科の特徴というのはございますか。

前田教科別調査部会「家庭」部長 二次元コードにはどのような特徴があるかについてですが、家庭科の教科書は、二次元コードにより針の使い方や調理の手順などの動画、ワークシートや関連資料のコンテンツにアクセスすることができるようになっている点が特徴です。これらを使用して理解を深めるために動画を視聴することや、学習中に参照して活用することなどの活用が想定されます。

以上です。

安間教育長 ありがとうございます。

家庭科の教科書でいうところのユニバーサルデザインといったら何か特徴はございますか。

前田教科別調査部会「家庭」部長 ユニバーサルデザインはどのような特徴があるか

についてですが、東京書籍は、青菜をゆでるところの実習で「水に入れて冷ます」のように専門用語をあまり使用していません。開隆堂は同じく青菜をゆでるところで「青菜を水につける」とあり、写真の下に「水につけることを水にとるともいう」と専門用語に説明をつけています。また、分量や状態を表す言葉の表記を見ると、東京書籍のほうは、材料と分量では「しょうゆは3ml(小さじ5分の3)」、「茎の部分がしんなりとしたら(約1、2分)」というように具体的な表記となっています。開隆堂は、材料と分量に「しょうゆ少し、色が変わってしんなりとしたら」と分量や状態を表す言葉がやや専門的となっています。使用されている文字については両発行社ともユニバーサルデザインフォント教科書体を使用し、ユニバーサルカラーデザインを取り入れています。右利き・左利きの児童のどちらにも配慮され、動画資料もあります。

また、両発行社とも写真やイラストが豊富です。東京書籍の「いつも確かめよう」のページでは、野菜の12種類の切り方を写真とイラストで載せています。開隆堂では、裏表紙に野菜の9種類の切り方が載っていて、児童が日頃から目にすることができます。二次元コードで見られる動画については、両発行社とも音声で聞くことができます。東京書籍ではさらに字幕を表示することが可能です。

以上です。

安間教育長 ありがとうございます。

御質疑ございませんか。

伊東委員 御説明、ありがとうございました。

家庭の教科書の中身というのは、例えば中学校の家庭科との重複といいですか、小学校で記載されている内容がまた中学校でも、例えば裁縫とか、あとは何かいろいろ調理の部分とか、その辺はあるのでしょうか。この教科書は、ずっととおきたいような、生活にすごく役立つようなのですが、中学校でも同じような内容というのが記載されているのか、勉強不足なのですけれども、教えていただければと思います。

前田教科別調査部会「家庭」部長 中学校の教科書を正確に見てはいないのですが、一部重複する部分としては、例えばミシンの糸かけの手順ですとか、調理の基本的なところ、切り方とか、そのようなことは中学校の教科書でも載っておりますが、

やはり小学校の作業を基本として中学校ではもう少し発展的な内容を扱っています。

伊東委員 ありがとうございます。

この小学校の教科書に記載されている中身というのは、非常に日常生活の中で役立つものがあるのですけれども、中学だとそのようなことはさほど載っていない、なので小学校の教科書というのは、ずっと保存したいような内容にしておいたほうが良いのかと、その辺すごく、質問というよりは興味を持ちました。ありがとうございました。

安間教育長 他にございましょうか。

川島委員 御説明、ありがとうございます。

八王子では以前から給食を含め食育にすごく力を入れているのですが、この2社の中で、食育について特徴的なものがもしあれば教えていただきたいと思います。

仙北谷教科用図書選定資料作成委員会委員長 先ほど部会長から説明がありましたが、日本各地の伝統料理や文化を紹介しているものがどちらにもあります。御案内のとおり、八王子市の給食でも月ごとにその土地その土地の給食メニューが出されて、小学校ではお昼の放送などでメニュー紹介などもあって、そのメニューに親しみをもち、ということがなされています。そのような面では、幾つかの例ではありますけれども、日本全体での伝統文化的な食事であったりメニューであったり、そのようなものが多少なりともリンクしているということで捉えれば、東京書籍、開隆堂、どちらもそのような食育としての扱いも活用可能であると考えております。

以上でございます。

安間教育長 ほかにございましょうか。

柴田委員 御説明を伺いまして、どちらの出版社の教科書の内容も生活の課題と実践というところを重視しながら製作されていることがよく分かりました。特に5・6年生になると家庭の構成員の1人として自覚し、お手伝いというよりは家事の一部を担うという存在になっていたり、身の回りの自己管理、自分の管理をしっかりと中学生に向けてできることが求められると思うのですが、そのような目線を見た時に必要な要素というのですかね、教科書に求められる要素について教えていただきたいと思います。

前田教科別調査部会「家庭」部長 教科書の中で、そういった家事の役割のような単

元がどちらの教科書にも載っています。そして、それも写真が入っているのですが、特にも、特にその役割も男性、女性に関係なく、例えば写真の中でお父さんが家事を行っている写真ですとか、家族みんなで協力して行っている写真というのがどちらの教科書も多くなっているのが特徴だと思います。

安間教育長 他にございましょうか。よろしゅうございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

安間教育長 それでは、特に御意見もよろしゅうございますね。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

安間教育長 それでは、質疑の時間を終了したいと思います。ありがとうございました。

それでは、続きまして、次の教科のほうに移らせていただきます。

安間教育長 それでは、保健について、調査部会から御報告をお願いいたします。

松久保教科別調査部会「体育（保健）」副部長 それでは、体育（保健）の調査報告をさせていただきます。

まず初めに、学習指導要領に示された各学年の目標及び内容の押さえ方に対して配慮しているかについてですが、各社とも児童が自ら課題を解決できるような工夫をしています。学習課題を提示したり、児童が自分で考えて記入できるようにしていたり、身近な例を基に話し合い活動をして課題をpushしたりするといった工夫が見られました。

児童の発達段階に対して配慮しているかについては、東京書籍では「発展的な資料」、大日本図書では「もっと知りたい」、大修館書店では「もっと学びを広げよう、深めよう」、文教社では「もっと考えよう課」、光文書院では「広げよう、深めよう」、学研では「もっと知りたい、調べたい」というように、単元の最後には発展的な内容の資料等が書かれていて、学びを深めたりさらなる探求ができるようになっていたりする工夫が見られました。

重点調査項目、主体的・対話的で深い学びの実現に向けて配慮しているかについては、構成に違いが見られました。東京書籍は、「気づく・見つける」、「調べる・解決する」、「深める・伝える」、「まとめる・生かす」の4段階の構成、大日本図書は、

「つかもう」、「調べよう」、「話し合おう、考えよう」、「活かそう」の4段階の構成に、大修館書店は、「課題をつかもう」、「話し合おう、考えよう」、「調べよう」、「生かそう伝えよう」の4段階に、文教社は、「mission 1、stage 1、stage 2」、「mission 2、stage 1、stage 2」という構成になっていました。また、光文書院は、「見つけよう」、「調べよう、考えよう」、「話し合おう、調べよう」、「活かそう」の4段階の構成に、学研は、「読み取る」、「話し合う」、「学びを生かす」等の3段階の構成になっています。各社の違いはありますが、主体的・対話的で深い学びの実現に向けて配慮がなされています。

各分量について児童の発達段階を十分に配慮しているかについては、1番多いページ数の発行社は89ページ、1番少ないページの発行社は69ページと差はありましたが、小単元を見開き2ページの構成にしたり、児童が考えを書き込めるようにしたりといった配慮が見られました。

印刷、写真、挿絵、図形等が見やすく分かりやすいかについては、各社とも写真やイラストや表・グラフを効果的に取り入れ、児童の興味や関心を引きやすくしています。

教員にとって使いやすくするための配慮がされているかについては、各社ごと学習の流れが統一されていて、授業を展開しやすくしているものになっていました。書き込みが多くなっているものや1単位時間を見開きで構成してあるもの、今後の生活への活用を促しているものなど、各社の特徴が見られます。

地域に対して配慮しているかについては、各社とも地域に隔たりに出ないように配慮していました。

以上で報告を終わります。

安間教育長 調査部会からの報告は終わりました。

それでは、保健について質疑の時間とさせていただきたいと思いますが、まず私のほうから。保健の教科書というと児童は、どのようなものが良いという、そのような声があったら聞かせていただだけませんか。

松丸教科別調査部会「体育（保健）」部長 児童はどのような教科書が良いと言っているかについては、イラストや写真が多く使われて興味や関心を引きつける内容があると良いという意見や、発展的な内容があると良いという意見がありました。

安間教育長 では、保護者の方々はどのようなところに関心があって、どのような教科書が良いという声が、もし聞いていたらお聞かせください。

松丸教科別調査部会「体育（保健）」部長 保護者はどのような教科書が良いと言っているかについてですが、私が聞いたところでは次のような意見が出されました。親でも説明ができる解説が記載されていたり、考えの違いが分かりやすく記載してあったり、絵や写真、キャラクターなどがあって子どもたちの興味を引くような工夫がされていたり、実生活に関連させていたりする教科書が良いという意見が聞かれました。

安間教育長 なるほど。先ほどの家庭科でもそう思ったのですが、やはりおうちで教科書を見て子どもと対話する時に、親御さんが解説しやすいものというのは結構重要な要素ですね。

保健の教科書の場合には、二次元コードというのはどのような特徴があると感じられましたか。

松丸教科別調査部会「体育（保健）」部長 二次元コードにはどのような特徴があるかについてですが、どの教科書も二次元コードは載せてあって、視覚的な理解を促したり学習の定着を図れるようになっていたりしました。健康や安全などについて二次元コードからアクセスしたり、動画やワークシート、クイズなどを通して理解を深めたりすることができるようになっていました。また、学習内容に関係する外部リンクを多く載せている教科書もあり、自ら調べることにも活用できています。これらのコンテンツを活用し、教師が一斉指導で視聴させたり、児童が学習に活かしたりすることができる点が特徴です。

少し長くなるのですが、具体的に述べさせていただきます。具体的には、東京書籍は、冒頭の二次元コードから保健と関連づけてSDGsについて深く調べられる資料が整えられていました。大日本図書では、二次元コードからリンクに飛んだ際にタイトルやページから学びたい事柄を検索できるようになっていました。大修館書店では、二次元コードのリンク先の目次が見やすくなっていたり、保健クイズが掲載されていたりしました。文教社では、二次元コードで見られる資料や動画の種類が精選されており、見たいものを探す手間が少なく素早く視聴できるようになっていました。光文書院では、二次元コードで検索するとオリンピックのインタビュー

ーなども動画で視聴できるようになっていました。学研では、二次元コードのリンク先のページが單元ごとに見やすく掲載されていたり、ワークシートが掲載されていたりしました。

以上が二次元コードの特徴です。

安間教育長 ありがとうございます。

ユニバーサルデザインは、保健という教科に何か特徴的なものはありましたか。

松丸教科別調査部会「体育（保健）」部長 ユニバーサルデザインにはどのような特徴があるかについてですが、各社ともユニバーサルデザインフォントを採用したりカラーユニバーサルデザインに配慮したりしていました。また、文字が大きめであったり、文章を簡潔にして分かりやすくまとめてあったり、文節での改行や大事なところについては太字になっているところがあったりという工夫が見られました。

安間教育長 ありがとうございます。

それでは、何か御質疑ございませんか。

保坂委員 思春期の体の変化についてですが、一応それは指導要領でそのようになっているのか、3・4年生の教科書に体の変化がとても詳しく述べられていまして、早い子は4年生の時に色々な思春期のサインが出てきますので、その段階で学びを始めるということは非常に大切かと思いますが、実際に大多数のお子さんが色々感じるようになるのは5・6年生になってからのことが多いかと思うのです。5・6年生で思春期の体の変化や心の変化などについて、もう少し深く学ぶために何か二次元コードなどを利用してできることは、工夫されているのでしょうか。

松丸教科別調査部会「体育（保健）」部長 そこまで詳しくは見られていないのですが、二次元コードを使って特に違う学年で、例えば高学年で3年生の領域を押さえているというのは私のほうで見つけられておりません。ただ、実際に今、学校現場としましては、5・6年生になりますと移動教室があったりする前に保健指導として指導することもありますので、その時にその3・4年生の時に載っている二次元コードをまた活用して使うということは授業時数的にも可能かと思います。

保坂委員 5・6年生のところの不安や悩みなどへの対処や、あるいは犯罪の防止など、性犯罪に関する記載は、私がぱっと見たのではなかったのですが、その点に関して記載されているような教科書はありましたでしょうか。

松丸教科別調査部会「体育（保健）」部長 現在、私たちのところで確認した中では
見つけられておりません。

安間教育長 他にございますか。

伊東委員 今のところと少し関連しているのですけれども、性自認とか性的指向につ
いて触れている教科書と触れていない教科書があるようですが、実際に学校現場と
してそのようなことの記載がある教科書のほうが使いやすいのか、その辺はどの
のか、教えていただければと思います。

松丸教科別調査部会「体育（保健）」部長 現在、学校で様々なお子さんがいるとい
う現状を踏まえますと、やはり記載されているほうが確実に指導できるというこ
とがあると思います。

柴田委員 教科書の中に様々な依存症に関わる項目があるものとなないものがあるの
ですが、例えば今の児童ですと、スマホを持っている児童が特に高学年は多いですし、
またそこから様々な問題が起こっているというのも事実なのですが、そのようなこ
との指導は、保健・体育の中で重点的に現場では行われているのでしょうか。

松丸教科別調査部会「体育（保健）」部長 今お話しいただいたように、依存症のと
ころで扱ったり、また、生活指導のほうで扱って外部の方に来ていただいて、指導
いただいたりという活動のほうは行っております。

安間教育長 他にございましょうか。よろしゅうございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

安間教育長 それでは、質疑の時間はこれで終わりにさせていただきたいと思
います。
それでは、次の種目に移りたいと思います。

安間教育長 それでは、道徳について、調査部会から御報告をお願いいたします。

徳丸教科別調査部会「道徳」部長 道徳の調査・研究につきまして、前半は私から、
後半は佐藤副部長より報告をさせていただきます。よろしくをお願いいたします。

さて、いずれの出版社も主体的・対話的で深い学びの授業に十分に配慮すると
ともに、ユニバーサルデザインによる分かりやすい構成と表記になっております。詳
細は資料の1から4にまとめました。その上で、現代的な課題を主にお伝えしなが
ら、各社の内容を補足させていただきたいと思
います。

まず、1番目の東京書籍は、これはなかなか目次を見るだけでは分かりにくいのですが、通年を通してタイムリーに教材を生活指導と関連させています。具体的には、交通事故の多い5月、いじめの報告が増える6月、長期休み中のトラブルを防ぐ7月末、子どもの自殺件数が増える9月、年が改まりまして自分を見詰める機会が増える、特に自尊感情という意味での1月のそれぞれに対応した5つのユニット教材を編成しています。これが1つ目です。

2つ目、教育出版は第一にカリキュラムマネジメントの工夫をしています。道徳と他教科、行事などとの関連を図った学習計画を立てやすくしています。第二に、E S DやS D G s、つまり環境や貧困の教育、人権や平和などの取組について教材や資料を掲載しています。

3つ目の光村図書は、特色として、1つ目は主体的な学びを支える、2つ目は対話から生まれる気づきを楽しむを意識して、3つ目、現代的課題である4つのテーマ、「いじめ問題」、「情報モラル」、「環境」、共に生きるという漢字の「共生」を取り上げ、教材とコラムを組み合わせたユニットを構成しています。

4つ目の日本文教出版です。学期ごとに、いじめ防止について複数の教材を人との関わりとしてユニット化しています。また、現代的・社会的諸課題に関わりのある様々な教材があり、道徳的価値とS D G sのつながりを考えたり、デジタルシチズンシップ教育の広がりを意識したりしています。

5つ目の光文書院です。5つの重点として、1、生命・自然、2、いじめ・情報モラル、3、人権・共に生きるの共生、4、安全・健康、そして5、児童が自身の心の力について考えられるレジリエンスを編成しています。特に、レジリエンスでは自己肯定感を高めるために全学年にレジリエンスコラムを設けています。

最後に、学研です。命の教育を土台にして、いじめを生まない力を育てることを重点にしています。情報モラルについては、デジタルシチズンシップ教育につながることを意識して作られています。教材のタイトルの下にマークを示して、現代的課題を自分事として考えられるように工夫をしています。

補足は以上となります。

一方、特別の教科道徳は、いじめ防止などにおける豊かで健全な心を耕すための要の教科です。そこで、佐藤副部長より資料の5、その他のいじめ問題における各

社の取扱いについてお伝えします。

佐藤教科別調査部会「道徳」副部長　　まず、東京書籍ですが、目次に「いじめについて」と明記してあり、いじめの教材が一目で分かるように配慮されています。また、自分はどうかという直接的教材と、読み物教材である間接的教材へつながる、広がるの3つのいじめユニット教材になっています。いじめの4層構造である、いじめる側、いじめられる側、傍観者、はやし立てる側を取り入れています。助けを求める方法、いじめ防止対策推進法等も示しています。

次に、教育出版ですが、やはり目次に「いじめをなくす」と明記されています。全学年、安心・安全、いじめ、情報モラル、命、自分という5つのユニット教材として扱っています。いじめは、各学年、2つのいじめ問題を解決する方法の問いがある教材や読み物教材、関連教材であるコラムを取り入れています。高学年においていじめの起因になりやすいSNS問題や、第三者の立場からも考えられるような教材も取り入れています。世界人権宣言も高学年で提示されています。

続いて、光村図書ですが、いじめ問題の教材について目次に「いじめを許さない心」と明記されています。各学年、いじめに関わる教材が2つと「友達との関わりについて考えよう」というユニット教材になっています。「こんなことをされたらあなただったらどう思う」、「問題だなと思うところは」、「自分と比べて気がつくところは」等の発問があり、いじめそのもの、自分を大切にする、自他の命と向き合う教材を取り入れ、いじめを意識するような配慮がされています。人種や多様性の教材も取り入れ、差別を生まない心を育むような工夫も見られます。

続いて、日本文教出版ですが、人権問題を重点的に取り入れています。間接教材、直接教材、「人との関わり」といういじめ防止ユニットを取り入れています。いじめ防止に向けて法律が制定されていることを、高学年の児童が理解できるように工夫してあります。いじめの起因となる情報モラルの教材も高学年に取り入れています。

続いて、光文書院ですが、扉ページ、いじめに関わる2つの教材の構成になっています。いじめの教材は、マークは色別で分かりやすくする工夫がされています。また、いじめ、命、学年独自取材を重点取材としています。いじめを生まないための心の育成を図るとともに、人間関係作りの大切さや生命尊重を考えられるように工夫してあります。情報モラルの教材も取り入れる工夫もされています。

続いて、学研ですが、いじめ問題について、チクチク言葉等の直接的教材と読み物資料である間接的教材を取り入れています。読み物教材では命や人権を重視した教材を取り入れ、いじめを生まない心の育成に力を入れています。また、心のパスポートを取り入れ、視野を広げています。5年生ではいじめコラムを取り入れ、「いじめをなくすために」という教材も取り入れています。

いじめに特化した教材、命や人権の大切さを重視した教材、差別や偏見を生まないための教材、いじめに遭遇したらどういう行動を取ったら良いかという教材とアプローチは様々ですが、どの教材会社も現代的課題であるいじめ問題に真剣に取り組んでいるという印象を持ちました。

以上で報告を終わります。

徳丸教科別調査部会「道徳」部長 以上で道徳部会からの報告を終わります。

安間教育長 只今、調査部会からの報告が終わりました。

私のほうから冒頭ですけれども、特別な教科になりました。そして子どもたちの手元に全員にわたるようになりました。いかがですか、児童はどのような教科書が良いという声が挙がっていますか。

徳丸教科別調査部会「道徳」部長 まず、子どもたちに聞いたところ、4つほど御紹介をさせていただきたいと思っております。

1つ目は、やはりきれいな挿絵、イラスト、写真があって分かりやすい教科書が良いということです。2つ目は、有名な人や、災害などの今の私たちでも知っているようなことを読むと、とてもイメージがしやすいと言っています。3つ目は、震災のお話がとても心に残ったようで、震災の怖さや恐ろしさを知ることができたということが3つ目です。

最後になります。これは、子ども会でごみ拾いボランティアをしている子の意見でした。自分の体験からごみに関するお話がすごく心に残りましたと、誰かがその捨てたごみを拾っているのですと、ごみを拾っているたびに誰かが頑張ってごみを拾わなければいけないということを分かってほしいとの意見がありました。

以上です。

安間教育長 なるほど。子どもたちの直接体験と結びつきやすい資料のほう子どもたちにとっては分かりやすいという、そういうことなのでしょうね。

保護者の方々は、どのような御意見がおありですか。聞いたことがあればお聞かせください。

徳丸教科別調査部会「道徳」部長 以前聞いたお話になりますが、低学年と高学年の保護者の方に聞いたことがございます。

低学年は「全体を通して字の大きさが気になる」、「普段の生活を基に書かれていると良いです」ということです。「教材から、何か怖くても嫌だったこと、謝ってほしかったことを伝えることの大事さを書かれていたところが心に残りました」というのが現行の教科書を見ての御感想でした。

また、「コロナ禍で人との距離感がつかめない子どもが多いように感じます。特に低学年の子になります。道徳の授業でしっかり学べたらと思います。」これは低学年の保護者の方です。

高学年は、一方で「やはり実際に活躍している人の体験談が多くあると良いと思います」、「今の教科書で認知症や自然災害にも触れていて、考えさせられる場面もあってとてもよかったです」、「字の大きさも挿絵のバランスも良かったと思います」というような御感想を聞いたことがございます。

安間教育長 ありがとうございます。参考にさせていただきたいと思います。

道徳の教科書に載っている二次元コードというと、大まかに言ってどのような特徴があって、どのような有効活用ができるのか、もし調査・研究していて気づいたことがあれば教えてください。

徳丸教科別調査部会「道徳」部長 教科書に掲載されています二次元コードからアクセスすることができるコンテンツとして、朗読の音声、この朗読というのは声優さんなどが使われています、や関連動画、授業で考えを深めたり話し合ったりするためのツール、それからワークシートも取り出せます。それらが用意されている点が特徴です。授業では、初めに関連する動画を視聴することで教材の背景について理解することができます。また、ツールを使って考えを可視化するという活用が想定されます。

安間教育長 ありがとうございます。

道徳は、ユニバーサルデザインについては大体分かりますので結構でございます。何か御質疑ございませんか。

徳丸教科別調査部会「道徳」部長 現在の、二次元コードの補足になります。よろしいでしょうか。

安間教育長 はい。

徳丸教科別調査部会「道徳」部長 たくさんの二次元コードがあります。道徳では全てを使うということは考えておりません。本来、教師がより良い授業をするために、このツールを活用して選んで授業を組み立てていきますので、教科書を全て使う、二次元コードを全て使うということではございません。

以上になります。

安間教育長 なるほど。道徳の教科の場合には、二次元コードというのはその効果音であるとかそのようなことに使うわけで全部やるわけではないということですね。

徳丸教科別調査部会「道徳」部長 教師自身が自分の授業をより良くするためのものと捉えていまして、その引き出しを幾つか選んで教師自身が授業を組み立てる上での活用と考えております。

安間教育長 はい、分かりました。

何か御質疑ございますか。

伊東委員 御説明、ありがとうございました。

道徳の教科書については、数年前から特別の教科道徳と言うようになってから、教科書という形になっているのですけれども、先生方がこの道徳を御指導されるに当たって、従来どおりの、例えば読み物教材を通して自我関与的な道徳の指導を中心に教科書を選ばれるのか、それともやはり議論する道徳とか、それから考える道徳とか、新しく導入されてきた考え方がやりやすい教科書を選んでいくのか、この辺についての選択の基準というのは、今の2つの視点から見るとどちらにウエートがあるのか、教えていただければと思います。

徳丸教科別調査部会「道徳」部長 大変恐縮です。これは教師によって多少違いがございますけれども、やはりバランスを考えるのが大事かと思っております。と同時に、新学習指導要領に沿いまして、先ほど申しました主体的・対話的、深い学びでこれが構成されている、どの教科書会社もすごく考えられておりますので、その点は大丈夫かと思っております。

安間教育長 他に御質疑ございませんか。

柴田委員　　今の伊東委員の議論と関連するのですが、議論する、考える道德の授業を展開していくために、時としてこのような二次元コードから見られる動画を活用したり、そういった教材研究を先生方はされると思うのですけれども、絶対に外せない教材のような、何か定番のものはございますでしょうか。

徳丸教科別調査部会「道德」部長　　いわゆる名作教材、本当に私たちが子どもの頃からある教材は、どの教科書会社も大事に入っていると思います。

以上です。

柴田委員　　そのような教材は、授業研究などでよく使われていて、教材研究も先生方の中で進んでいて浸透していると捉えてもよろしいでしょうか。

徳丸教科別調査部会「道德」部長　　この教材につきましては変わりません。ただ、その取組に例えば議論するとか、何か1つ教員がテーマを持って教材を改善しております。

安間教育長　　他にございましょうか。

川島委員　　特に低学年に関しては、先ほど児童の意見というところでもありましたけれども、直接体験と関連づける工夫というのが非常に大切なのかと思いますが、何かそのようなところで工夫されているものがあれば教えていただきたいと思います。

佐藤教科別調査部会「道德」副部長　　直接体験といいますと、私が調査したいじめのところでは言いますと、チクチク言葉やふわふわ言葉など、実際に子どもたちが友達と関わる時に考えるような教材を取り入れているところも幾つもあります。

安間教育長　　ほかにございましょうか。よろしゅうございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

安間教育長　　それでは、質疑はこれで終わりにさせていただきます。参考にさせていただきます。

徳丸教科別調査部会「道德」部長　　大変にありがとうございました。

安間教育長　　それでは、次の種目に移ります。最後の種目になります。

安間教育長　　それでは、英語についてこれから質疑を始めたいと思います。まずは、調査部会のほうから報告をお願いします。

寺本教科別調査部会「外国語（英語）」副部長　　それでは、小学校英語科の調査・研

究について報告をいたします。英語調査部会の副部長の元木小学校長の寺本です。
どうぞよろしくお願いいたします。

それでは、報告に入らせていただきます。

各調査の観点につきましては、各社とも配慮されておりました。

それでは、観点ごとに出版社別にお伝えいたします。

まず、内容についてです。

東京書籍は、単元構成ごとにスモールステップが表示されています。児童の興味・関心が持続するようなストーリー形式で各ユニットが設定されています。情報量が豊富であり、日本語での説明が多く書かれています。

開隆堂は、情報量が豊富です。評価の観点が各アクティビティーにマークで示しており、明確になっております。また、単元ごとにゴールが明確に示されており、そのゴール設定は高くなっております。

三省堂は、ゴールが一目で分かるような構成になっており、学びの見通しがホップ・ステップ・ジャンプで見える化されており、たくさんの会話が用意されています。また、ゴール設定は高くなっています。

教育出版は、各レッスンの目当てと振り返りがシンプルで分かりやすい構成になっています。また、各単元に扱いやすいワークシートやシールが付属し、充実しています。

光村図書は、学年ごとの5つの領域のゴールを明確に示し、ホップ・ステップ・ジャンプで見える化しており、児童自身が学習進度を把握しやすくしています。また、アルファベットの読み書きが段階を追って丁寧に示してあります。

啓林館は、各ユニットで行う活動がどのページも固定化されていて、児童が学習しやすくなっています。情報量が豊富です。また、コミュニケーションに大切なことを考える活動を多く取り扱っています。

次に、構成上の工夫についてです。

東京書籍は、イラストから会話を想像しやすく、場面理解につながりやすくなっています。また、動画に合わせたイラストが順に並び、動画を見た後にどのような内容だったかを振り返りやすい工夫がされています。

開隆堂は、ペアワークやグループワークの活動が多く設定されており、児童同士

がやり取りできる工夫がされています。また、英語ばかりではなく、日本語で場面の説明や活動の仕方が示されています。

三省堂は、単元ごとに学習内容となる多くのキーセンテンスをアニメーションで確認できます。聞く活動が充実しており、音声に慣れ親しめます。また、イラストやキャラクターには様々な表現のものが使われています。

教育出版は、グループでの活動や紹介をする活動が設定されており、関わりのある学びにつながる工夫がされています。また、イラストを選んで印をつけるなどの活動内容が多く、取り組みやすい工夫がされています。

光村図書は、既習表現や語句を活用して自分の考えや気持ちを伝え合うことができる活動が随所に設定されており、児童が安心して主体的に学習できる配慮がされています。また、親しみのある統一感のあるキャラクターとアニメーションが使われています。

啓林館は、単元ごとのアクティビティーでは、ペアやグループで話し合ったり尋ね合ったりして作業を進める活動の設定がされています。また、特に各活動が充実しており、そのまま書き込めるようになっています。

次に、使用上の便宜についてです。

東京書籍は、学習の流れが分かりやすく、順を追って学習がステップアップできるようになっています。また、書き込む欄が多くなっています。

開隆堂は、活動内容が順を追って示されています。また、文が示され、書き込める部分が多くなっています。

三省堂は、聞く、話す、活動するなどの内容が毎回同じ手順で示されています。また、絵の情報量が多く、一度に多くの既習事項に触れることができます。

教育出版は、切取り式のワークシートがついています。レッスンの最後に3段階評価をする部分があるので、児童に到達度を示しやすくなっています。また、振り返りのページが見やすくなっています。

光村図書は、目次にて単元全体を見通すことができる構成になっており、評価項目がマークで表示されています。1時間の授業を展開しやすいように、聞く、話す、書くなどの活動内容が分かりやすく示されています。

啓林館は、活動内容がイメージしやすいようにイラストや写真が多く示されてい

ます。また、技能マークが示されている部分が指導の手がかりとなります。

最後に、デジタル教科書について各社ごとにお伝えいたします。

東京書籍は、実際に世界の子どもが話す映像があり、児童が世界の国々に興味・関心を持てる工夫がされています。

開隆堂は、デジタルコンテンツの読み上げが機械音声ではなくナレーターの朗読音声で、親しみを持てます。また、歌やチャンツが明るい雰囲気、児童が主体的にやってみようとする工夫がされています。

三省堂は、絵辞典機能のついたパノラマにたくさんの語句があり、多くの音声を聞くことができます。導入として、聞く情報量は非常に豊富です。教員としては操作に慣れるまでに時間は要しますが、聞く、話す、活動するなどの内容が順に示されている点が統一された構成となっています。

教育出版は、ワンクリックで英文を拡大でき、余分な操作が少なくなっています。また、他教科と関連する教材や最近の出来事が扱われており、児童の興味・関心を引く工夫がされています。

光村図書は、二次元コード以外にも音声を出すマーカが多くあり、必要なコンテンツに直接アクセスできます。また、操作がシンプルですぐに操作を覚えることができ、単元全体を見通すことができる構成になっています。

啓林館は、多彩なコンテンツがありますが、そのコンテンツをお道具箱という場所に整理して、容易に取り出すことができるようになっています。

以上となります。

安間教育長 只今、報告が終わりました。

それでは、私のほうから。これは全教科に聞いていることですが、小学生が英語の教科書を持つようになって、まだ長くはないわけですがけれども、児童はどのような教科書が良いと言っているか、そのような声があればお聞かせいただけませんか。

寺本教科別調査部会「外国語（英語）」副部長 児童がどのような教科書が良いと言っているかですが、子どもたちは、英単語であったりその教科書の内容に書かれている内容が、イラストなどによって視覚的にイメージしやすいものが良いということを行っています。子どもたちは、イラストで予測をした上で英語に触れていくので、理解がしやすいということをおっしゃっています。

以上です。

安間教育長 保護者の方々からは、何かそのような感想を聞いたことはございますか。

寺本教科別調査部会「外国語（英語）」副部長 保護者は、まずは英語というのは非常に文字がたくさん入っているイメージがあるので、大判だときゅっと詰まっていない感じがして良いという声もあります。ただ、学校公開等で授業の様子を見ていただいた時に、今タブレットを同時に使っているということもあって、大判だとタブレットパソコンと一緒に机に置く際に狭さを感じるといった意見も出ております。

安間教育長 なるほど。

もう1つ、二次元コードについて、これはどうしてもお伺いしたいのですが、教科書の中には、絵だけが書いてあって横に二次元コードがついていて、そうするとそれを聞かないとその絵でどのようなことを学習活動するのか分からないですよ。4技能あるから、むしろそうになっていたほうがやりやすいのか、その場合、昔のイメージで言うところの教科書は、それがセットでないとうまく活用できませんよね。先生方の活用とすると、そのようなもののほうがむしろ良いのでしょうか。そのような意味で、英語での二次元コードの特徴であるとか、そういったもので何か気がついたことがあれば教えてください。

寺本教科別調査部会「外国語（英語）」副部長 二次元コードにはどのような特徴があるかといったことも含めて、お話をさせていただきます。

教科書にある二次元コードからアクセスをまずすることで、語句や本文の音声を聞いたり、デジタル辞書にアクセスして言葉の理解を深めたりすることができるところが、大きな特徴だと考えております。また、これは子どもたちが自分でアクセスすることができますので、繰り返し音声を再生して表現の練習をすること、学習の内容を確認するなど、活用が想定されています。これらを利用して、授業中に一人ひとりが学習する時間を持つことであったり、また、授業を超えて家庭学習の際に復習を行うというところに活用ができるのではないかと考えております。

また、二次元コードのコンテンツには様々な種類、多くのものがありますので授業で扱い切れないのではないかと考えたようなものが出てくるようなのですが、そういったものに関しては、教員は工夫をして活用することができるのではないかと考えております。

以上になります。

安間教育長 ありがとうございます。

ユニバーサルデザインについてはもうよく分かりました。

今日は中学校の英語の先生が、副校長が来ているようなので、その辺とのつながりもひっくるめて質問できると思います。御質疑、いかがでしょうか。

保坂委員 二次元コードのことに関連してですが、ほかの教科はそれがなくてもそれなりに教科書が成り立っていますけれども、英語の場合はそれを併用しないと全く意味がない、ただ絵が出ているだけの5年生のものとかがありますので、自宅で学習する場合はW i - F i 環境がないと教科書の意味も持たないのかと思いますが、今、W i - F i 環境は全ての児童たちの家庭に整備されているのかということと、それから、教科書によって二次元コードで飛ぶと、まだ整備中ですということでコンテンツが出てこない教科書がありまして、そうしますとこの内容が評価できない教科書があったのですが、その辺はどのようにお考えでしょうか。

安間教育長 W i - F i 環境の整備については、事務局が行っていますので、調査部会は子どもたちの学習の仕方についてだけ説明してください。

寺本教科別調査部会「外国語（英語）」副部長 子どもたちがどのように活用するのかというところですが、授業中、今、主体的・対話的という授業の流れがあるのですけれども、当然ペア学習であったりグループ学習が入るのですが、そこに至るまでには、やはり子どもたちがしっかりとそのアクティビティを音声で聞いて確認するということが非常に大きくなってくると思います。私が見た研究授業等でも、まずは主体的な活動で先生から聞いたもので学習し、さらに個の時間でその個の音を聞いてしっかりと確認した後にペア学習・グループ学習という形で入っていくという流れが非常にスムーズであったとっております。

以上です。

安間教育長 事務局のほうで、W i - F i 環境であるとかそういったことについて。

狩野統括指導主事 W i - F i 環境についてでございますが、現在、タブレットはW i - F i 対応のものになっておりますので、家庭のW i - F i 環境が整っていることをもって、全ての家庭で繋がるようになってございます。

以上です。

保坂委員 二次元コードで飛んだ内容が、「まだ準備中です」というサイトに関しては、教科書単独では英語は評価できないのではないかとと思うのですが、その辺はどのように調査報告では評価されたのかお伺いしたいと思います。

狩野統括指導主事 二次元コードにつきましては、現在、教科書採択において二次元コードは別扱いというようになっております。

安間教育長 そうではなく、保坂委員の質問は、私が先程した質問です。

保坂委員 英語は、二次元コードがないと教科書だけでは成り立たないと、絵だけあって、音声を二次元コードで聞いて初めて意味が成り立つ、そのような性質があるので、ほかの教科とは違って二次元コードの内容も確認しないと評価できないのではないかと考えますが、いかがでしょうか。

安間教育長 分かりますか。先ほど私が言ったように、絵だけがあって横にバーコードがあるようなページがあるように思うのだけれども、その場合はこれを聞かないと絵だけを見ても勉強にはなりませんよねという質問をして、とするならば、それが前提ならば、それが聞けなかったら勉強にならないわけだから、教科書としてのいわゆる採択の判定もできないのではないかと、という非常に論理的な話なのです。だから、どのように調査・研究をされたのかというのが今回の質問です。

寺本教科別調査部会「外国語（英語）」副部長 今回、私ども調査委員としては、リンクがつながっている部分に関して見させていただいて、判断をさせていただきました。

安間教育長 という結果だそうです。

何か事務局のほうから補足できることはありますか。

狩野統括指導主事 三省堂の教科書に関しまして、6年生の教科書のコンテンツが作成中のためと出ているかと思われま。この場合、5年生の教科書で確認をさせていただきました。5年生のコンテンツは一部公開されておりましたので、そこで評価ができるかというように考えております。

以上でございます。

安間教育長 ほかにございましょうか。

柴田委員 1点確認をさせていただきたいのですが、いただいたマトリックス表の中に「中学教員より」というコメントがありますが、「小学校での学ぶ情報量が豊富」

とありますが、この意味は豊富過ぎてなかなか精選できないとか、全部取り扱うのは無理があるというような意味なのか、豊富だからこそ教員が好きな、好きなといったら語弊がありますけれども、重要だと思うところに焦点を絞って授業ができるという意味なのか、教えていただきたいと思います。

寺本教科別調査部会「外国語（英語）」副部長　　まず、これは多いから悪いとかよくないというわけではなくて、児童の実態に応じてと考えておりますので、たくさん学びたいという子にとっては適していると思いますし、もう少し少なくても良いなという子どもにとってみれば多いと感ずることがあると考えております。

柴田委員　　ありがとうございます。

恐らく英語については、英語について関心のある保護者は子どもが小さいうちから英語の塾に通わせている家庭も結構多いと聞いております。また、これから高校入試のスタイルが変わるかもしれないということで、やはり保護者もいろいろ対策を考えている人もたくさんいるかと思ひます。そのような時にその進度のばらつきですか、やはりほかの教科よりも英語はお子さんごとにスタートラインが、もしかしたら違うのではないのかと危惧されますが、そういった時に、4年生以下でも外国語の活動はありますけれども、ほぼほぼ初めて英語の学習を5年生からスタートするお子さんが、コンプレックスのような苦手意識のようなものを持たずに英語の学習を、これから長い人生でスタートしていくに当たってふさわしい教科書というのは、やはりスモールステップで丁寧に書かれているものなのでしょうか、それともさっき御説明いただいたような興味・関心のあるイラストがあったり動画があったりと刺激的なものなののでしょうか。肌感覚なところを、実際の授業をやったの感ずを教えていただきたいと思ひます。

寺本教科別調査部会「外国語（英語）」副部長　　子どもたちにとっては内容といったところ、ここでは内容量、情報量ということをお話したのですけれども、やはりある程度パターンが決まっているといひますが、内容よりもこうやって授業を進めていけば分かるのだといひことがある程度固定化されているものは大きいと思ひます。また、その中でも先ほど子どもたちはイラスト等で内容を確認していく、理解していくということもありましたので、イラスト等についてもある程度なじみがあったりパターンがあるものと、子どもたちは徐々にまずは流れが分かりますので、

そうすると次は、内容のところに集中して学習できると考えております。

安間教育長　ほかにございますか。

伊東委員　1点お伺いしたいのですけれども、構成上の工夫のところに主体的・対話的で深い学びの実現に向けた配慮ができていくかというような部分があるのですが、語学である英語に関して、深い学びという部分をどのような編集をしたらその深い学びになっているのかというように判断していったら良いのか、というのが私、分からないのですが、主体的・対話的は分かるのですけれども、英語で語学における深い学び、これをどのような作りで深い学びができていくかというように御判断されたのかを教えてくださいたいと思います。

酒井教科別調査部会「外国語（英語）」委員　只今、御質問がありました深い学びについてでございますが、英語におきましては、場面に応じた適切な表現を使うことができるかどうか、そのようなことが深い学びであるかどうかの判断となっております。したがって、先ほど例えばQRコードを見ないと場面が分からない、英文が分からないと、そのような話もありましたけれども、場面をまずはしっかりと理解させた上で、その場面にふさわしい表現、英語、文章、そのようなものを適切に使うことができるかどうか、そういったことが深い学びかどうかということで判断をしているところです。ですので、教科書を見た時にそのようなことが学べる作りになっているかどうかということが判断の基準になってくるかと思っております。

以上です。

安間教育長　ほかにございますか。

川島委員　先ほど柴田委員の話の中で、「情報量が豊富」というところがありましたけれども、もう1つ気になる言葉として「ゴール設定が高い」という文言のある会社があるのですね。「ゴール設定が高い」となると途中で諦めてしまうというか、達成できないお子さんがいるとうまくないと、そのような捉え方になってしまうのかと思ったところと、あと、今まで中学校で始まった英語が小学校で始まるということで、先ほど冒頭で教育長が言われたように、中学校とのつなぎというか繋がりのところが大切になってくると思うのです。その中で、この中では例えば単語の扱いが中学1年生の時に学んだ単語として扱われるみたいな記載がありますが、単語だけではないと思うのですよね、繋がりというのは、実際にはどのようなとこ

るで考慮されているような教科書が良いかを教えていただきたいと思います。

安間教育長 中学校との繋がりという、どのようなものが良いのかという御質問ですね。

酒井教科別調査部会「外国語（英語）」委員 中学校との繋がりという視点でお話をさせていただきますと、やはり場面でしっかりと理解ができているかどうか、そのようなところが英語の表現に結びついて理解できているかどうか、そういったことがしっかり学べるかというところは非常に大きなポイントになってくるかと思えます。中学校に入ってから、小学校で学んだ学習内容を、一般的には1か月程度の間、導入期とよく呼ばれる期間でございますが、その導入期の時間をかけまして改めて小学校の内容を踏まえて中学校での学習につなげていくと、そういった指導をする場面がよくございますけれども、そのような方法をしながら中学校のほうにつなげていく、そういった意味からはしっかり場面と結びつけて表現が身についているかどうかということが大事なポイントになってくるかと思えます。

安間教育長 ほかにございましょうか。よろしゅうございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

安間教育長 それでは、私のほうから事務局に1点質問と、次回までに教えていただきたいので、可能かどうか。

今の前半の議論にあったように、二次元コードがまだできあがっていませんといっていて、この見本本を出している会社、例えば採択が決まればすぐに小学校の先生たちは、来年の4月1日から使うための教材研究をしなければならないのですよね。それが12月までかかります、1月までかかりますという話だとそれは大変困る。ついては、少なくとも採択の決まる8月の中旬とか、どんなに遅くとも9月までには各社とも全てそれらは揃うのかということを確認していただくことは可能ですか。

狩野統括指導主事 確認いたします。

安間教育長 働きかけになってしまって、それで出版社との接触と言われてしまうと非常に困るので、その辺の法的なことはしっかりしてもらいたいものだけれども、逆にそんなに無責任であれば、こちらでは当然のことながら採択はできないわけで、それは次回までの間に、我々には何らかの形で情報提供をしてください。法的にそれを聞けないのなら、今現状で「聞ける」、「聞けない」の一覧表だけでも結構です。

では、それはお願いしておきます。

それでは、以上をもちまして英語の協議を終了させていただきます。ありがとうございました。

安間教育長　今日は、一日お付き合いいただいた委員長や校長会長、本当に長時間ありがとうございました。「先生方の声として大変分かりやすく説明していただいたので質問することも限られて、先生方の御努力には本当に感謝しています。」とぜひお伝えいただきたいと思います。

それでは、以上をもちまして令和6年度（2024年度）八王子市立小学校及び義務教育学校（前期課程）使用教科用図書の採択について、の協議を全て終了いたしました。

冒頭にお語りいたしました、次回8月2日の教育委員会定例会におきまして、各委員から最終的な意見を述べていただいて、そして各委員が推したい教科書の発行社の投票を行って、多数決で採択を決めてまいりたいと思います。学校の先生方に何度も御足労いただくわけにはいかないので、さらに質問したい事項であるとか、もしくは先ほど1件ございましたね、私からのリクエストで1件、それについてはその都度、この2週間の間に委員の方から事務局のほうにお話しいただいて、その期間の間に事務局のほうから答えておくと、そのような手だてを取っていただきたいと思います。ただ、確認はさせていただきますが、小学校・義務教育学校（前期課程）において使用する教科書は、教科書目録に登録された教科書の中から採択しなければならないとされておりますので、色々な噂話や醜聞、宣伝活動等がございますが、教科書目録に登録された教科書の中から我々は採択をいたします。今回、検定に合格して目録に掲載されている教科用図書については、全て採択の対象であるということを確認させていただきたいと思います。

それでは、以上をもちまして本定例会の議事日程は全て終了いたしました。

これをもちまして本定例会を終了いたします。ありがとうございました。

【午後2時53分閉会】